

第3章 市民向け調査結果の詳細

1. 回答者の属性

(1) 記入者、本人との関係【居宅サービス利用者】【施設サービス利用者】【サービス未利用者】

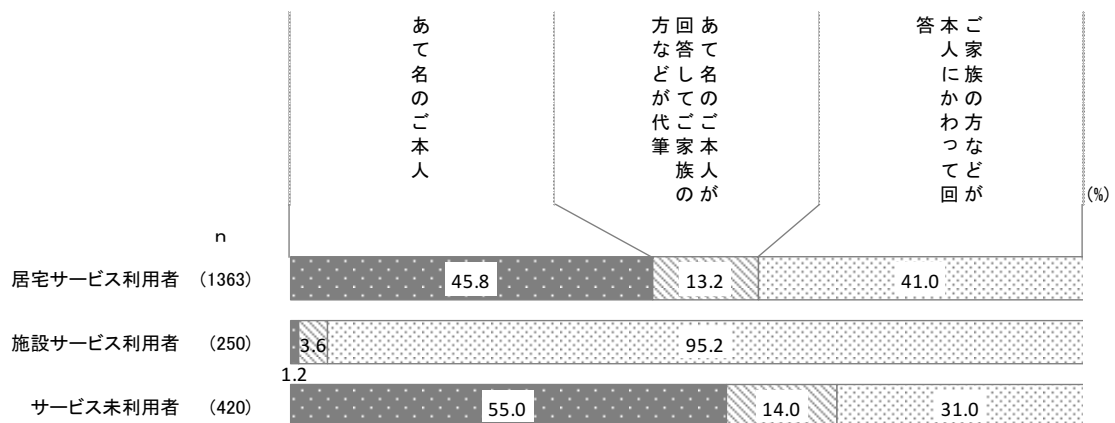
市民向け調査票のうち、第1号被保険者調査と第2号被保険者調査では、本人にご記入をお願いしていますが、居宅サービス利用者及び施設サービス利用者、サービス未利用者は、ご家族などの代筆や回答も想定しています。アンケート調査票の記入者を聞いたところ、「あて名のご本人」は居宅サービス利用者では45.8%、施設サービス利用者では1.2%、サービス未利用者では55.0%となっています。

また、記入者で「ご家族の方などが本人にかわって回答」と回答した人に、ご本人との関係を聞いたところ、「子ども」との回答は、居宅サービス利用者では67.3%、施設サービス利用者では77.5%、サービス未利用者では60.5%となっています。

<図表 001> 記入者

【居宅サービス利用者 第1問1】【施設サービス利用者 第1問1】

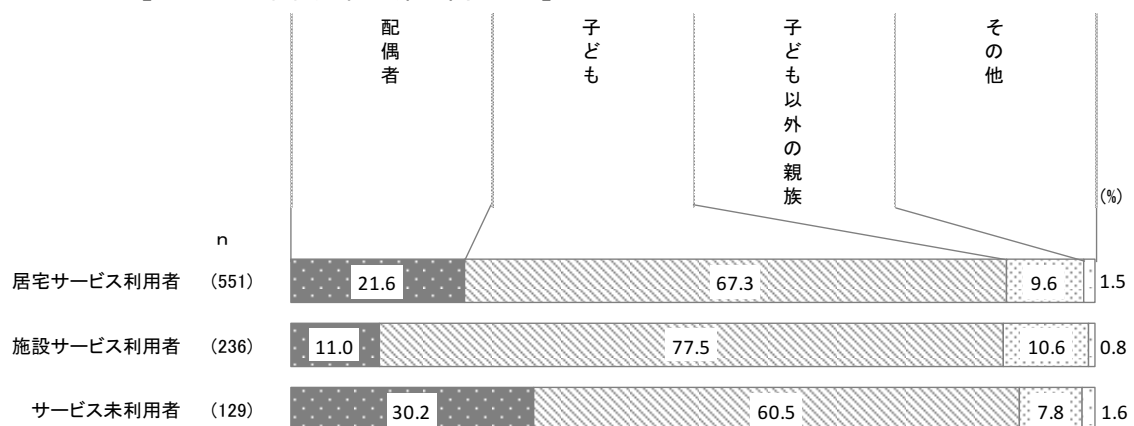
【サービス未利用者 第1問1】



<図表 002> 本人との関係

【居宅サービス利用者 第1問1-1】【施設サービス利用者 第1問1-1】

【サービス未利用者 第1問1-1】



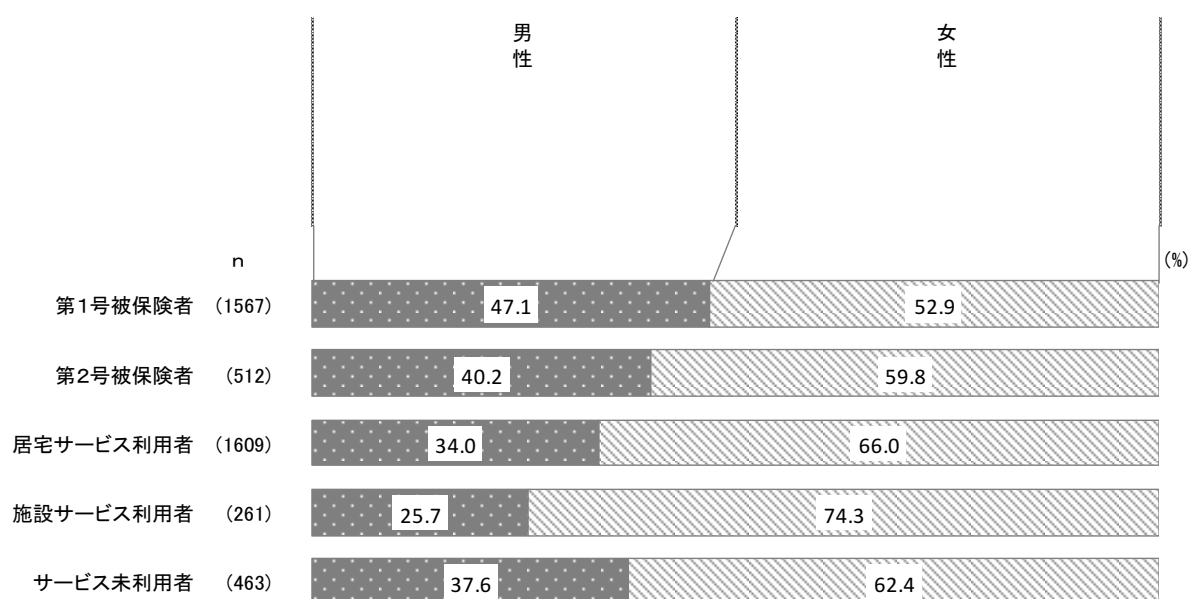
(2) 性別・年齢別

【第1号被保険者】【第2号被保険者】【居宅サービス利用者】【施設サービス利用者】
【サービス未利用者】

性別を聞いたところ、全ての調査において「女性」のほうが「男性」を上回っており、中でも施設サービス利用者では、「男性」が25.7%、「女性」が74.3%と顕著になっています。

<図表 003> 本人の性別

【第1号被保険者 第1問1】【第2号被保険者 第1問1】
【居宅サービス利用者 第1問2】【施設サービス利用者 第1問2】
【サービス未利用者 第1問2】



年齢を聞いたところ、第1号被保険者では「65～69歳」が29.0%で、第2号被保険者では「60歳以上」が29.4%で最も多く、居宅サービス利用者、施設サービス利用者、サービス未利用者では「85歳以上」がそれぞれ50.8%、65.9%、38.0%で最も多くなっています。

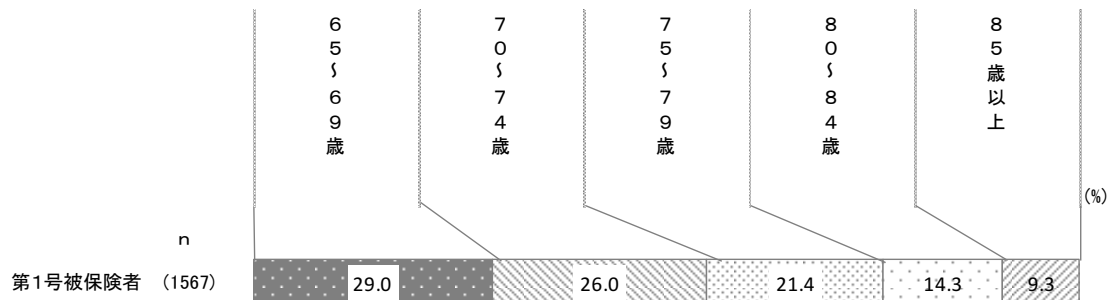
<図表 004> 本人の年齢

【第1号被保険者 第1問2】【第2号被保険者 第1問2】

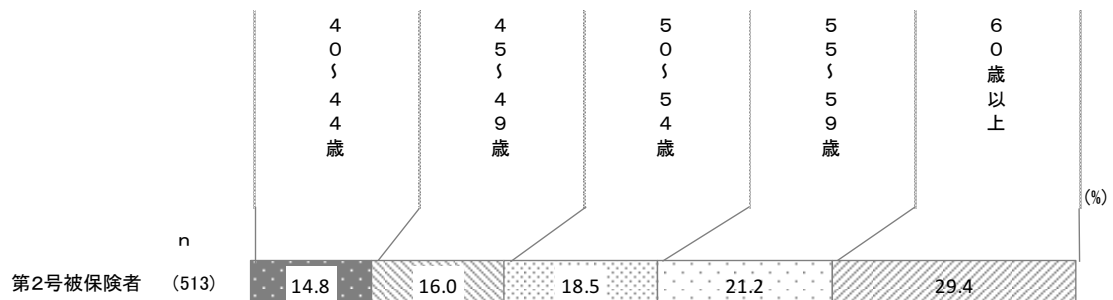
【居宅サービス利用者 第1問3】 【施設サービス利用者 第1問3】

【サービス未利用者 第1問3】

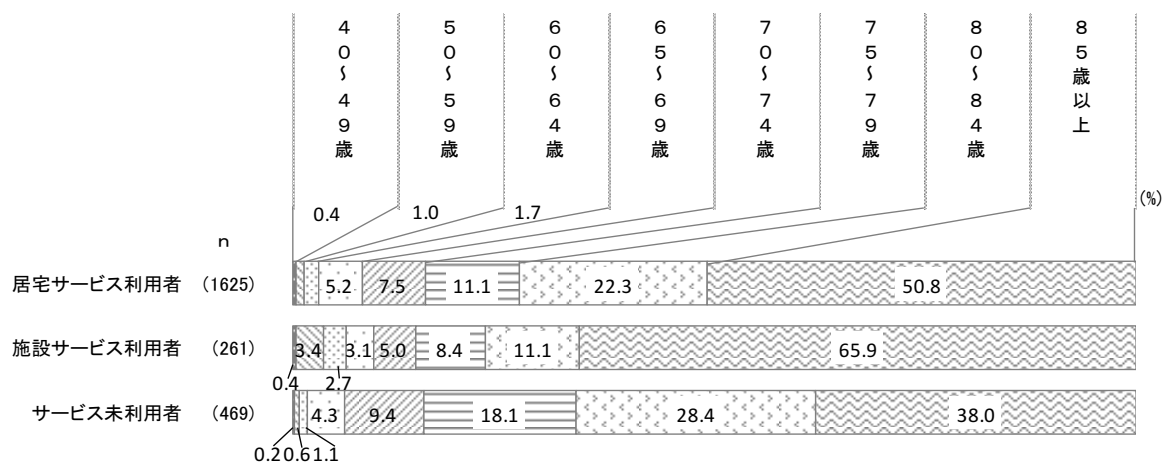
○第1号被保険者



○第2号被保険者



○居宅サービス利用者・施設サービス利用者・サービス未利用者



(3) 要介護度

【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【施設サービス利用者】【サービス未利用者】

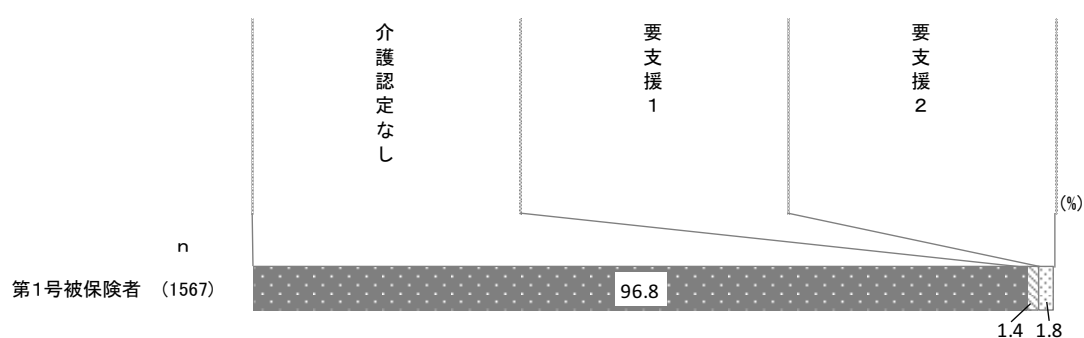
要介護度を聞いたところ、第1号被保険者では「介護認定なし」が96.8%で、居宅サービス利用者では「要支援2」が30.2%で、サービス未利用者では「要支援1」が47.2%で、施設サービス利用者では「要介護3」が36.6%で最も多くなっています。

<図表 005> 要介護度

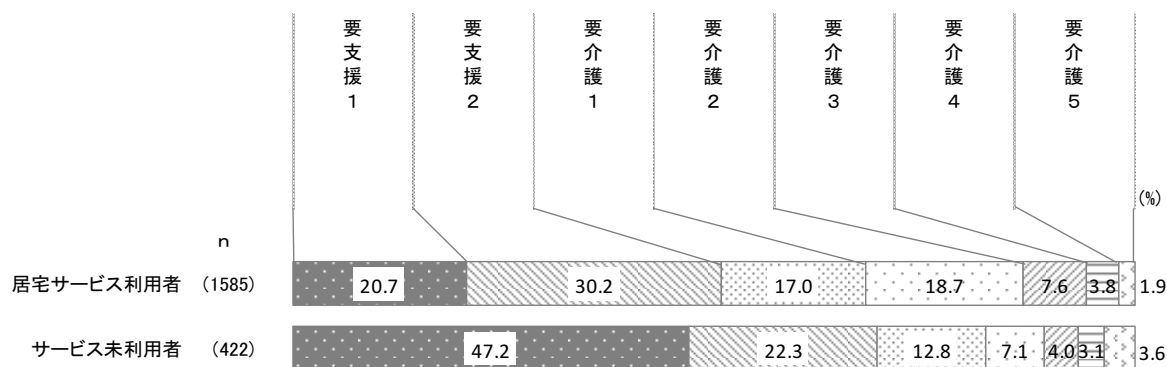
【第1号被保険者 第1問3】【居宅サービス利用者 第1問4】

【施設サービス利用者 第1問4】【サービス未利用者 第1問4】

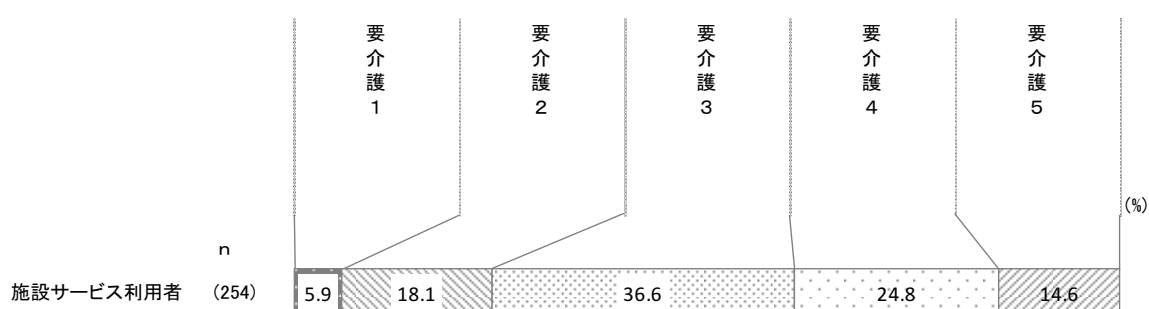
○第1号被保険者



○居宅サービス利用者・サービス未利用者

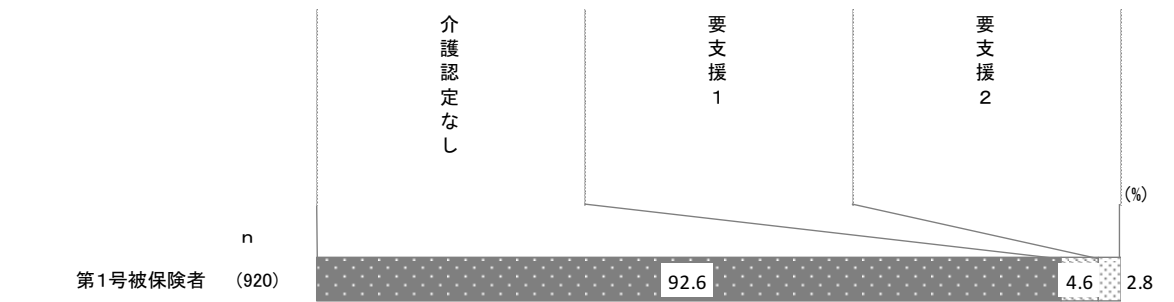


○施設サービス利用者

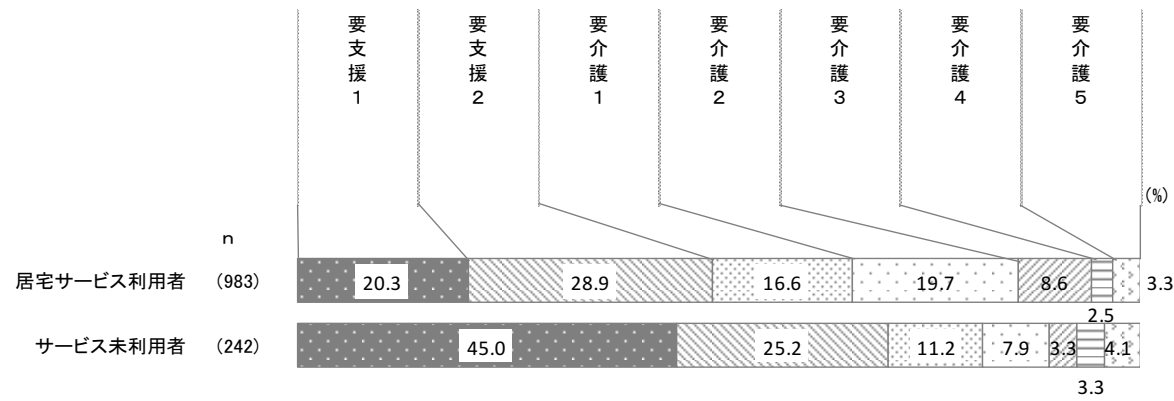


<図表 006> 【参考】前回調査（平成 28 年度）

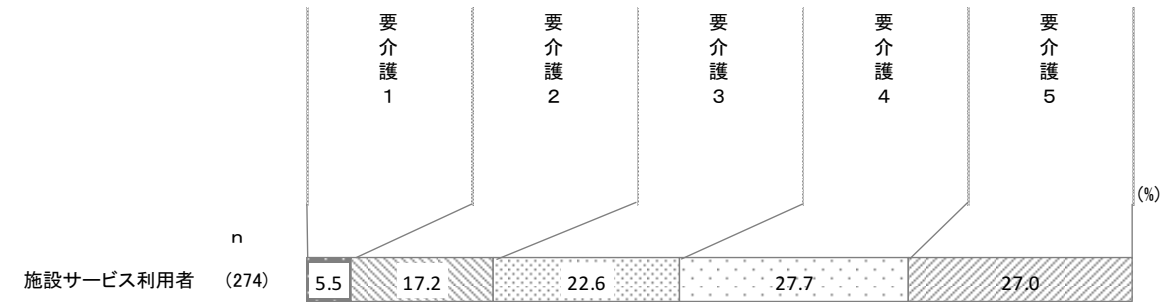
○第 1 号被保険者



○居宅サービス利用者・サービス未利用者



○施設サービス利用者



第3章 市民向け調査結果の詳細

<図表 007> 要介護度（地区別）

（単位：％）

【第1号被保険者】		調査数 （件）	介護認定なし	要支援1	要支援2
全 体		1567	96.8	1.4	1.8
地区	江別地区	556	96.6	2.0	1.4
	野幌地区	602	96.8	1.2	2.0
	大麻地区	409	97.1	1.0	2.0

（単位：％）

【居宅サービス利用者】		調査数 （件）	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
全 体		1585	20.7	30.2	17.0	18.7	7.6	3.8	1.9
地区	江別地区	605	17.5	33.2	16.5	19.7	8.1	3.3	1.7
	野幌地区	528	21.8	27.1	19.5	18.9	7.4	3.2	2.1
	大麻地区	436	23.9	29.6	14.9	17.2	7.1	5.3	2.1

（単位：％）

【サービス未利用者】		調査数 （件）	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
全 体		422	47.2	22.3	12.8	7.1	4.0	3.1	3.6
地区	江別地区	146	41.8	28.1	14.4	7.5	4.1	2.7	1.4
	野幌地区	145	45.5	20.0	13.8	6.2	4.1	4.8	5.5
	大麻地区	127	55.1	18.9	10.2	7.9	3.1	1.6	3.1

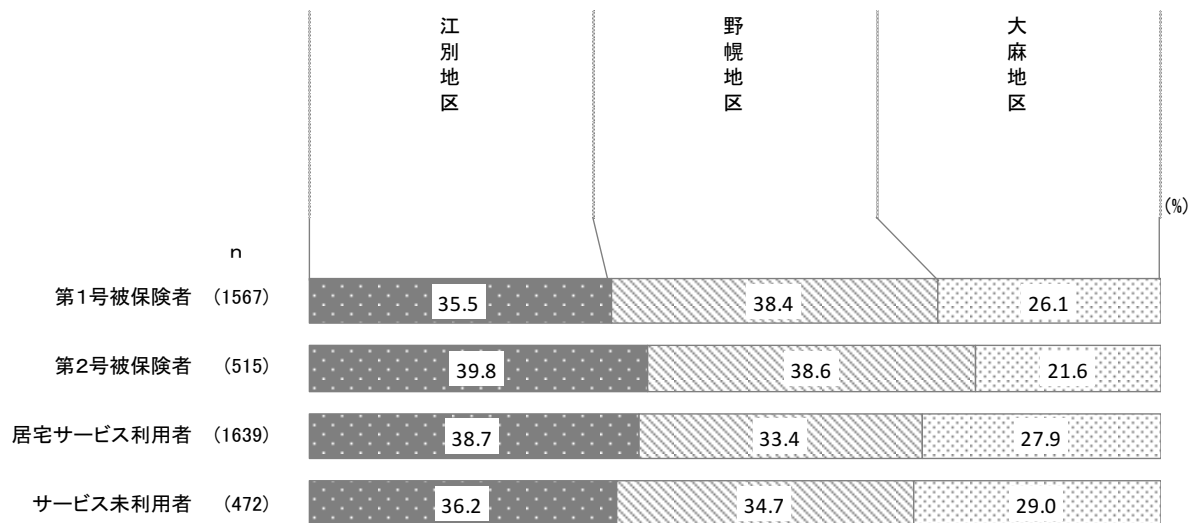
(4) 居住地区【第1号被保険者】【第2号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

居住地を聞いたところ、第1号被保険者では「野幌地区」が38.4%で、第2号被保険者、居宅サービス利用者、サービス未利用者では「江別地区」がそれぞれ39.8%、38.7%、36.2%で最も多くなっています。

<図表 008> 居住地区

【第1号被保険者 第1問4】【第2号被保険者 第1問3】

【居宅サービス利用者 第1問5】【サービス未利用者 第1問5】



(5) 家族構成【第1号被保険者】【第2号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

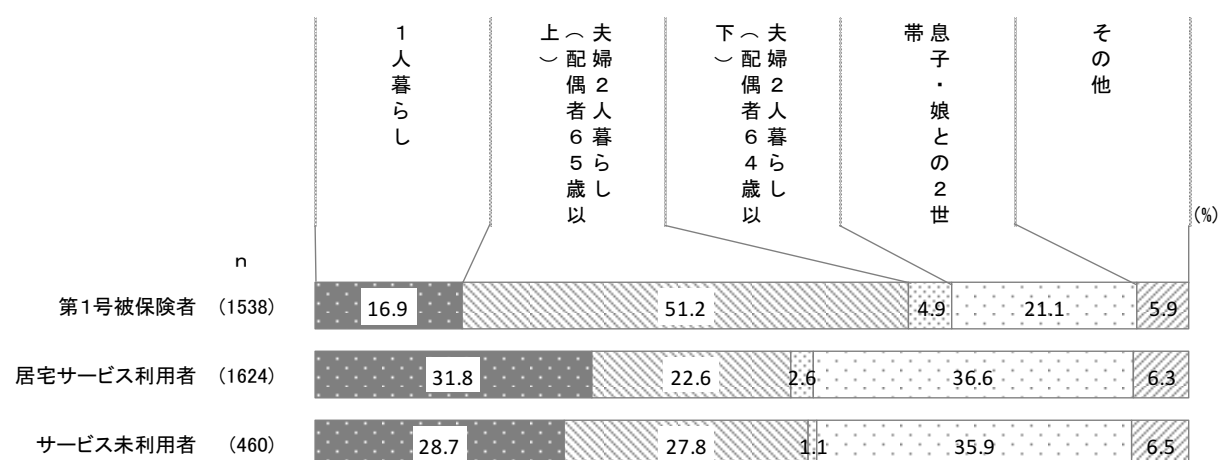
家族構成を聞いたところ、第1号被保険者では「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が51.2%で、居宅サービス利用者とサービス未利用者では「息子・娘との2世帯」がそれぞれ36.6%、35.9%で、第2号被保険者では「子と同居」が37.0%で最も多くなっています。

<図表 009> 家族構成

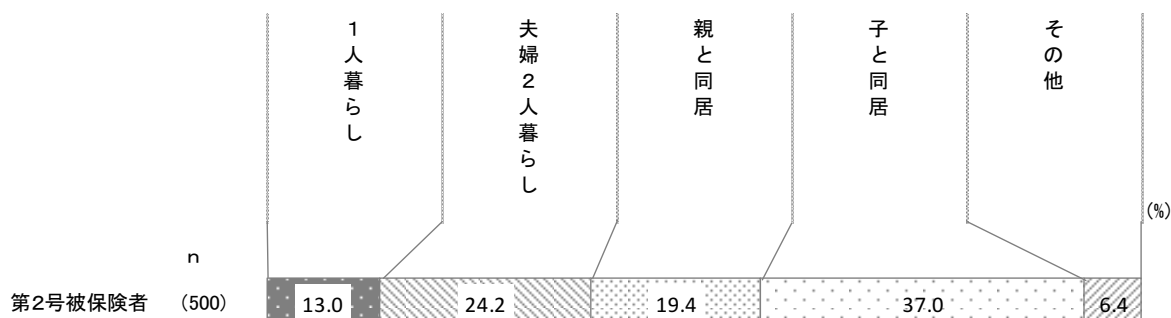
【第1号被保険者 第1問5】【第2号被保険者 第1問4】

【居宅サービス利用者 第1問6】【サービス未利用者 第1問6】

○第1号被保険者・居宅サービス利用者・サービス未利用者



○第2号被保険者



<図表 010> 家族構成（性・年代別/地区別）

（単位：％）

【第1号被保険者】		調査数 (件)	1人暮らし	上(夫婦2人暮らし) 下(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし 夫婦2人暮らし 夫婦2人暮らし	息子・娘との2世帯	その他
全 体		1538	16.9	51.2	4.9	21.1	5.9
性・年代	男性 65～74歳	414	13.0	47.8	13.5	18.6	7.0
	男性 75歳以上	309	7.8	68.9	1.9	18.1	3.2
	女性 65～74歳	434	14.7	57.1	3.0	17.5	7.6
	女性 75歳以上	381	31.0	33.6	0.3	30.4	4.7
地区	江別地区	542	16.2	47.2	5.0	25.3	6.3
	野幌地区	593	17.4	50.6	4.9	21.6	5.6
	大麻地区	403	17.1	57.3	5.0	14.9	5.7

（単位：％）

【第2号被保険者】		調査数 (件)	1人暮らし	夫婦2人暮らし	親と同居	子と同居	その他
全 体		500	13.0	24.2	19.4	37.0	6.4
性・年代	男性 40代	52	5.8	13.5	19.2	55.8	5.8
	男性 50代	85	17.6	22.4	16.5	37.6	5.9
	男性 60歳以上	60	8.3	43.3	11.7	36.7	—
	女性 40代	99	11.1	8.1	23.2	48.5	9.1
	女性 50代	112	17.0	18.8	22.3	30.4	11.6
	女性 60歳以上	85	14.1	42.4	18.8	22.4	2.4
地区	江別地区	196	12.8	24.0	23.0	36.2	4.1
	野幌地区	191	13.6	26.7	15.2	35.6	8.9
	大麻地区	110	12.7	20.0	20.9	40.0	6.4

第3章 市民向け調査結果の詳細

(単位: %)

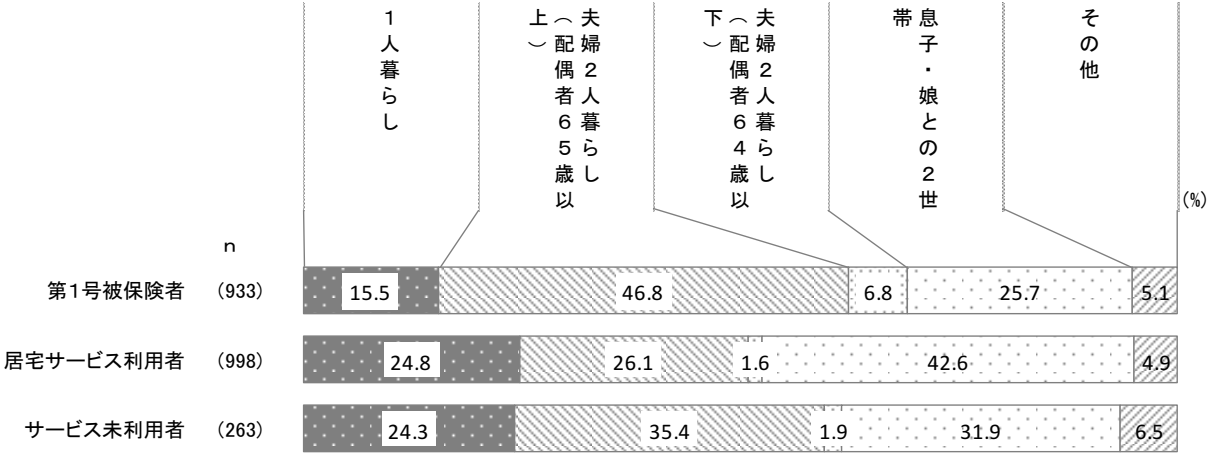
【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	1人暮らし	上(配偶者65歳以上)	下(夫婦2人暮らし)	帯息子・娘との2世	その他
全 体		1624	31.8	22.6	2.6	36.6	6.3
性・年代	男性 40～64歳	18	5.6	5.6	16.7	61.1	11.1
	男性 65～74歳	85	20.0	40.0	10.6	24.7	4.7
	男性 75歳以上	428	17.8	50.7	2.3	24.8	4.4
	女性 40～64歳	31	6.5	6.5	38.7	38.7	9.7
	女性 65～74歳	115	41.7	31.3	1.7	20.0	5.2
	女性 75歳以上	894	39.6	7.6	0.6	44.7	7.5
地区	江別地区	621	27.2	23.0	3.2	39.8	6.8
	野幌地区	533	33.0	19.5	3.0	38.8	5.6
	大麻地区	452	36.9	25.4	1.5	30.1	6.0

(単位: %)

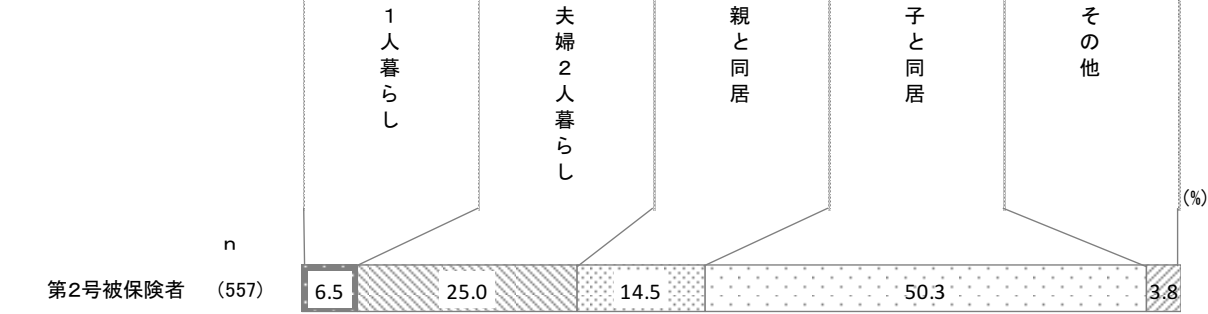
【サービス未利用者】		調査数 (件)	1人暮らし	上(配偶者65歳以上)	下(夫婦2人暮らし)	帯息子・娘との2世	その他
全 体		460	28.7	27.8	1.1	35.9	6.5
性・年代	男性 40～64歳	5	—	—	40.0	60.0	—
	男性 65～74歳	26	38.5	26.9	3.8	19.2	11.5
	男性 75歳以上	136	16.9	48.5	0.7	27.2	6.6
	女性 40～64歳	4	—	—	25.0	50.0	25.0
	女性 65～74歳	35	28.6	40.0	—	31.4	—
	女性 75歳以上	238	34.9	16.4	—	42.0	6.7
地区	江別地区	163	20.2	28.8	1.2	42.9	6.7
	野幌地区	159	27.7	23.9	1.3	39.6	7.5
	大麻地区	134	39.6	31.3	0.7	23.9	4.5

<図表 011> 【参考】前回調査（平成 28 年度）

○第 1 号被保険者・居宅サービス利用者・サービス未利用者



○第 2 号被保険者



2. 暮らしの状況

(1) 住まいの形態

【第1号被保険者】【第2号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

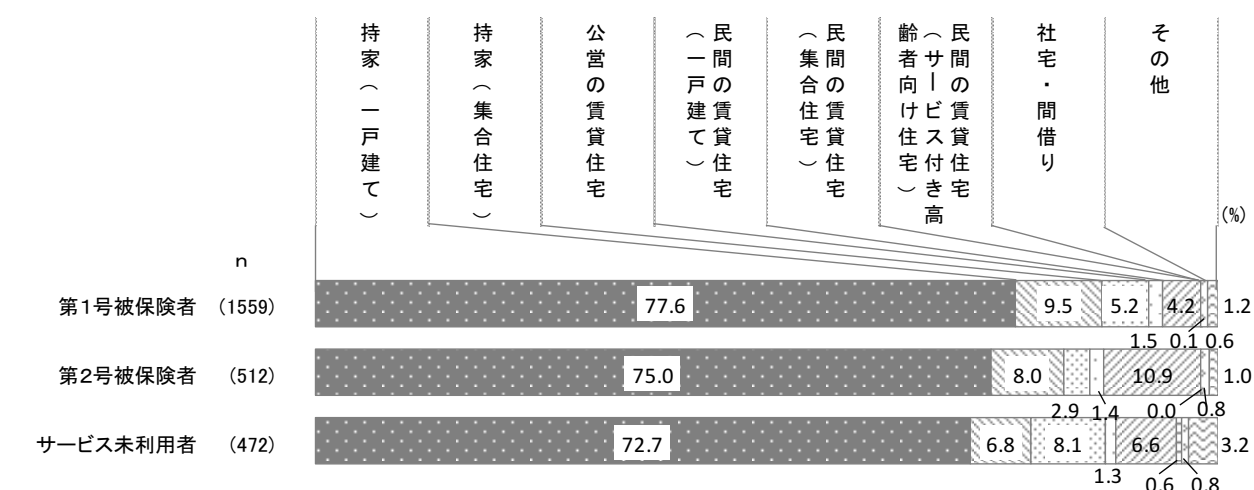
住まいの形態を聞いたところ、全ての調査において「持家（一戸建て）」が最も多く、第1号被保険者で77.6%、第2号被保険者で75.0%、居宅サービス利用者で69.9%、サービス未利用者で72.7%となっています。

<図表 012> 住まいの形態

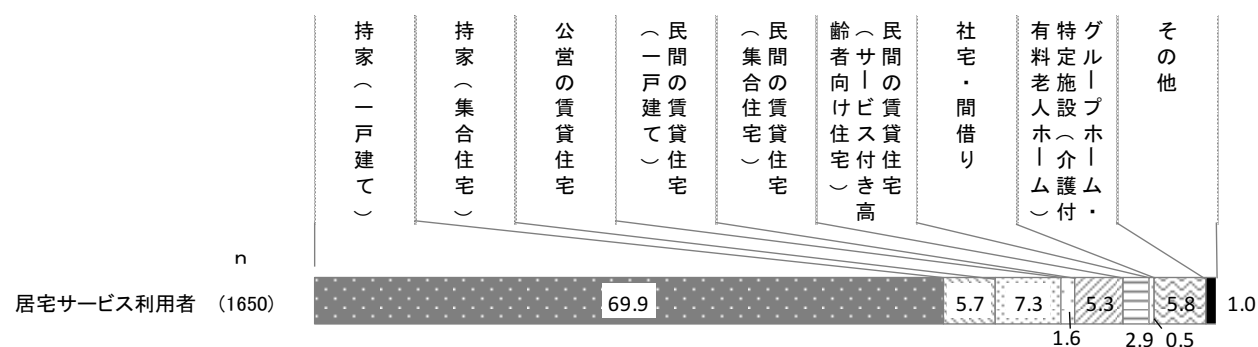
【第1号被保険者 第1問6】【第2号被保険者 第1問7】

【居宅サービス利用者 第1問7】【サービス未利用者 第1問7】

○第1号被保険者・第2号被保険者・サービス未利用者



○居宅サービス利用者



<図表 013> 住まいの形態（家族構成別/地区別）

(単位:%)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営の 賃貸住宅	民間の 賃貸住宅 (一戸建て)	民間の 賃貸住宅 (集合住宅)	民間の 賃貸住宅 (サ―ビス付き 高齢者向け住宅)	社宅・ 間借り	その他
全 体		1559	77.6	9.5	5.2	1.5	4.2	0.1	0.6	1.2
家族 構成	一人暮らし	260	62.7	10.8	9.2	1.5	12.7	－	1.9	1.2
	夫婦のみ	863	79.3	10.8	5.3	1.0	2.5	－	0.3	0.7
	同居その他	412	82.5	6.6	2.7	2.4	2.7	0.2	0.5	2.4
地区	江別地区	550	81.1	6.4	4.0	2.2	3.3	－	1.1	2.0
	野幌地区	600	77.3	12.5	1.2	1.0	6.5	0.2	0.7	0.7
	大麻地区	409	73.3	9.3	12.7	1.5	2.2	－	－	1.0

(単位:%)

【第2号被保険者】		調査数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営の 賃貸住宅	民間の 賃貸住宅 (一戸建て)	民間の 賃貸住宅 (集合住宅)	民間の 賃貸住宅 (サ―ビス付き 高齢者向け住宅)	社宅・ 間借り	その他
全 体		512	75.0	8.0	2.9	1.4	10.9	－	0.8	1.0
家族 構成	一人暮らし	64	40.6	6.3	－	－	48.4	－	3.1	1.6
	夫婦のみ	120	74.2	12.5	3.3	1.7	7.5	－	0.8	－
	同居その他	307	81.8	6.5	3.6	1.6	4.9	－	0.3	1.3
地区	江別地区	200	80.0	6.5	1.5	2.0	8.0	－	2.0	－
	野幌地区	197	68.5	12.2	1.0	1.5	14.7	－	－	2.0
	大麻地区	109	76.1	3.7	9.2	－	10.1	－	－	0.9

第3章 市民向け調査結果の詳細

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営の 賃貸住宅	民間の 賃貸住宅 (一戸建て)	民間の 賃貸住宅 (集合住宅)	民間の 賃貸住宅 (サービス付き 高齢者向け住宅)	社宅・ 間借り	グループ ホーム・ 特定施設 (介護付・ 有料老人 ホーム)	その他
全 体		1650	69.9	5.7	7.3	1.6	5.3	2.9	0.5	5.8	1.0
家族 構成	一人暮らし	516	46.5	5.8	12.2	1.7	12.0	7.2	0.8	12.8	1.0
	夫婦のみ	408	79.9	7.8	6.9	0.7	1.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	同居その他	693	81.4	4.5	4.0	2.2	2.5	0.4	0.3	3.5	1.3
地区	江別地区	628	74.7	2.5	4.5	1.9	5.1	3.2	1.0	6.4	0.8
	野幌地区	547	67.5	9.3	3.7	1.6	7.9	2.9	0.5	5.1	1.5
	大麻地区	456	66.9	5.7	15.6	1.3	2.4	2.6	-	4.6	0.9

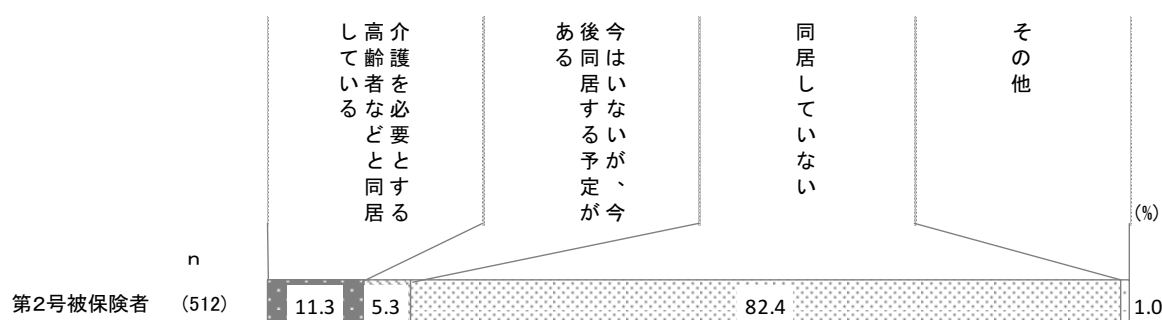
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営の 賃貸住宅	民間の 賃貸住宅 (一戸建て)	民間の 賃貸住宅 (集合住宅)	民間の 賃貸住宅 (サービス付き 高齢者向け住宅)	社宅・ 間借り	その他
全 体		472	72.7	6.8	8.1	1.3	6.6	0.6	0.8	3.2
家族 構成	一人暮らし	131	55.7	8.4	13.7	0.8	14.5	2.3	1.5	3.1
	夫婦のみ	133	75.2	8.3	10.5	-	3.8	-	-	2.3
	同居その他	194	82.0	4.6	2.6	2.1	3.6	-	1.0	4.1
地区	江別地区	170	78.2	2.9	4.1	1.8	5.9	1.8	1.8	3.5
	野幌地区	162	75.3	11.1	-	1.2	9.3	-	-	3.1
	大麻地区	136	63.2	6.6	22.1	0.7	4.4	-	0.7	2.2

(2) 介護を必要とする高齢者等との同居【第2号被保険者】

介護を必要とする高齢者等との同居の状況を聞いたところ、「同居していない」が 82.4%で最も多く、次いで「介護を必要とする高齢者などと同居している」(11.3%)、「今はいないが、今後同居する予定がある」(5.3%) となっています。

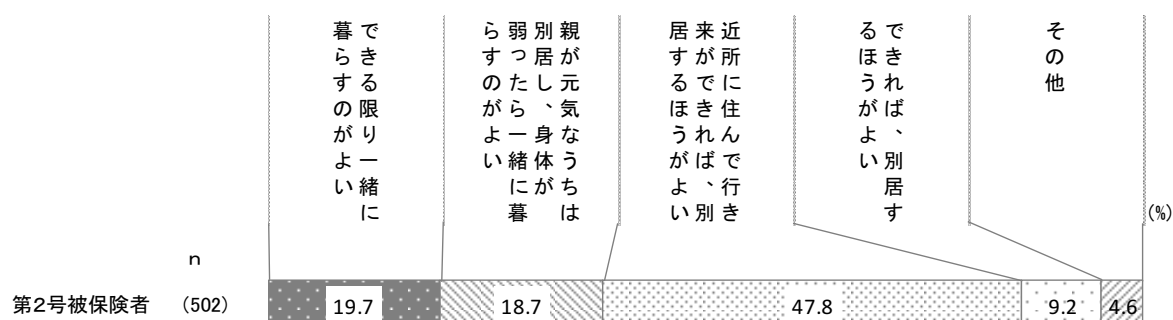
<図表 014> 介護を必要とする高齢者等との同居【第2号被保険者 第1問5】



(3) 親子の同居に対する考え【第2号被保険者】

親子の同居に対する考えを聞いたところ、「近所に住んで行き来ができれば、別居するほうがよい」が 47.8%で最も多く、次いで「できる限り一緒に暮らすのがよい」(19.7%)、「親が元気なうちは別居し、身体が弱ったら一緒に暮らすのがよい」(18.7%) となっています。

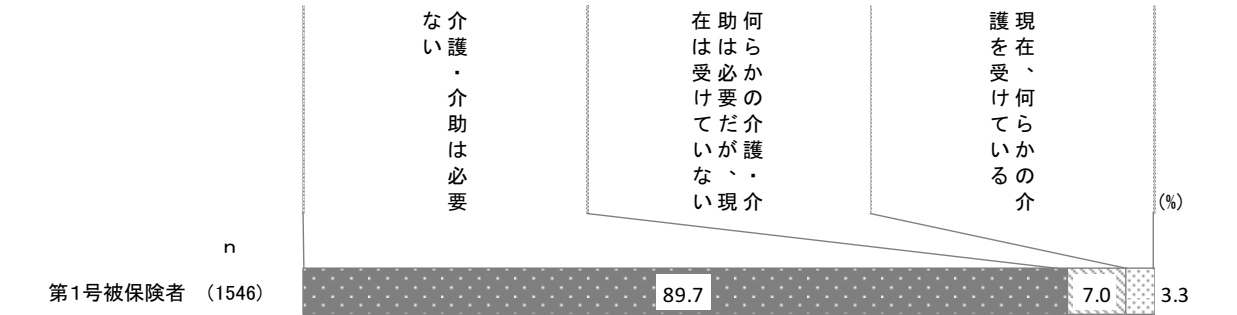
<図表 015> 親子の同居に対する考え【第2号被保険者 第1問6】



(4) 介護・介助の状況【第1号被保険者】

介護・介助の状況を聞いたところ、「介護・介助は必要ない」が 89.7%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(7.0%) となっています。

<図表 016> 介護・介助の状況【第1号被保険者 第1問7】



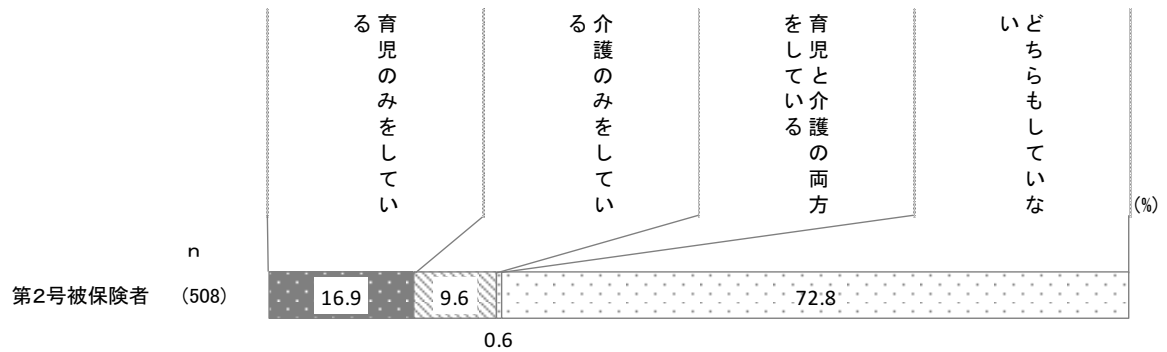
<図表 017> 介護・介助の状況（家族構成別/要介護度別）

		(単位: %)			
【第1号被保険者】		調査数 (件)	介護・介助は必要ない	介護・介助は必要だが、現在は受けていない	介護・介助は必要で、現在も受けている
全 体		1546	89.7	7.0	3.3
家族構成	一人暮らし	256	88.7	8.2	3.1
	夫婦のみ	857	90.5	6.8	2.7
	同居その他	409	89.0	6.8	4.2
介護度	非認定	1499	91.5	6.6	1.9
	要支援1・2	47	31.9	19.1	48.9

(5) 育児や介護の状況【第2号被保険者】

育児や介護の状況を聞いたところ、「育児のみをしている」が16.9%、「介護のみをしている」が9.6%、「育児と介護の両方をしている」が0.6%となっており、介護をしている人は10.2%、育児・介護のいずれかをしている人は27.1%となっています。

<図表 018> 育児や介護の状況【第2号被保険者 第1問8】



<図表 019> 育児や介護の状況（性・年代別）

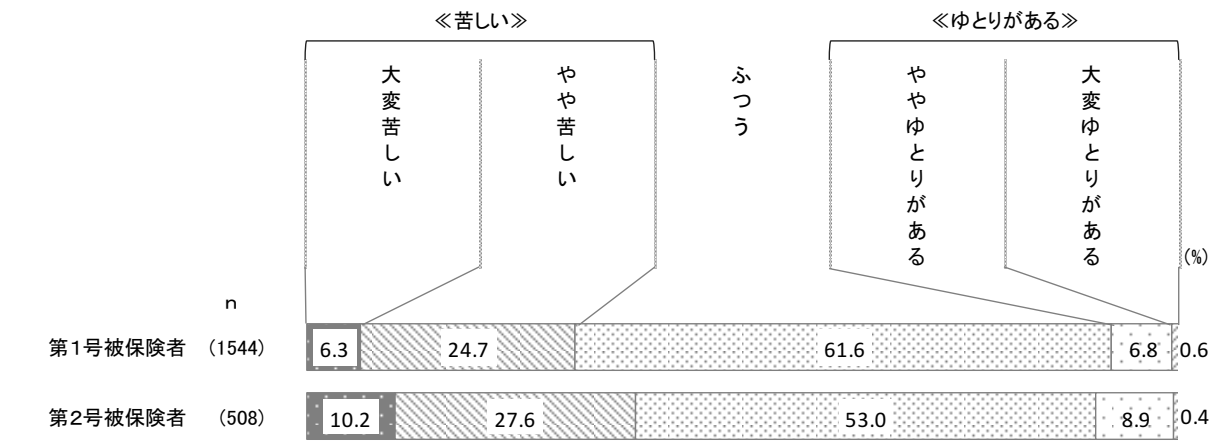
(単位: %)

【第2号被保険者】		調査数 (件)	育児のみ している	介護のみ している	育児と 介護の 両方	いど ちらも してい ない
全 体		508	16.9	9.6	0.6	72.8
性・年代	男性 40 代	52	42.3	7.7	—	50.0
	男性 50 代	87	11.5	8.0	2.3	78.2
	男性 60 歳以上	59	3.4	11.9	—	84.7
	女性 40 代	101	43.6	3.0	—	53.5
	女性 50 代	116	4.3	14.7	0.9	80.2
	女性 60 歳以上	83	1.2	13.3	—	85.5

(6) 暮らしの状況【第1号被保険者】【第2号被保険者】

暮らしの状況を聞いたところ、第1号被保険者、第2号被保険者ともに「ふつう」が最も多く、それぞれ 61.6%、53.0%となっています。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた《苦しい》は、第1号被保険者では 31.0%、第2号被保険者では 37.8%となっています。

<図表 020> 暮らしの状況【第1号被保険者 第1問8】【第2号被保険者 第1問9】



<図表 021> 暮らしの状況（性・年代別）

【第1号被保険者】		調査数 (件)	大変 苦しい	やや 苦しい	ふつ う	やや ゆとり がある	大変 ゆとり がある	(単位: %)	
全 体		1544	6.3	24.7	61.6	6.8	0.6	《苦しい》	《ゆとりあり》
性・年代	男性 65 ～74歳	415	8.7	29.4	55.4	6.5	—	31.0	7.4
	男性 75 歳以上	312	6.7	23.1	64.1	5.8	0.3	38.1	6.5
	女性 65 ～74歳	439	6.4	26.0	59.0	8.0	0.7	29.8	6.1
	女性 75 歳以上	378	3.2	19.6	69.3	6.6	1.3	32.4	8.7
								22.8	7.9

【第2号被保険者】		調査数 (件)	大変 苦しい	やや 苦しい	ふつ う	やや ゆとり がある	大変 ゆとり がある	(単位: %)	
全 体		508	10.2	27.6	53.0	8.9	0.4	《苦しい》	《ゆとりあり》
性・年代	男性 40 代	51	13.7	31.4	51.0	3.9	—	37.8	9.3
	男性 50 代	87	12.6	26.4	51.7	9.2	—	45.1	3.9
	男性 60 歳以上	61	6.6	26.2	57.4	8.2	1.6	39.0	9.2
	女性 40 代	100	11.0	31.0	45.0	13.0	—	32.8	9.8
	女性 50 代	115	9.6	30.4	50.4	8.7	0.9	42.0	13.0
	女性 60 歳以上	84	9.5	20.2	61.9	8.3	—	40.0	9.6
								29.7	8.3

(7) 今後の生活意向

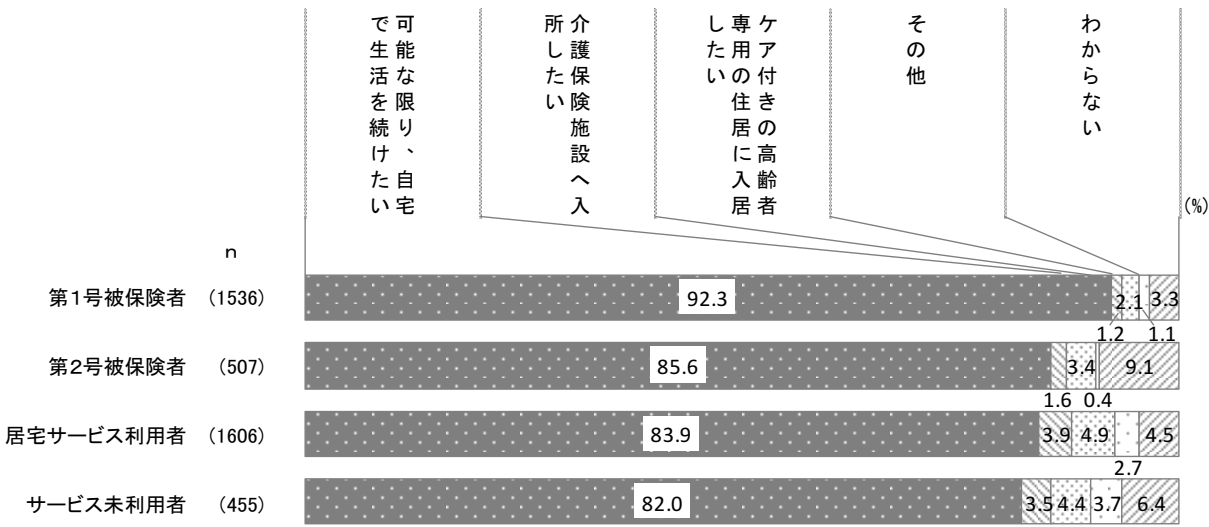
【第1号被保険者】【第2号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

今後の生活意向を聞いたところ、全ての調査において「可能な限り、自宅で生活を続けたい」が最も多く、第1号被保険者で92.3%、第2号被保険者で85.6%、居宅サービス利用者で83.9%、サービス未利用者で82.0%となっています。

<図表 022> 今後の生活意向

【第1号被保険者 第1問9】【第2号被保険者 第1問10】

【居宅サービス利用者 第1問8】【サービス未利用者 第1問8】



<図表 023> 今後の生活意向（家族構成別/要介護度別/住まいの形態別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調 査 数 （ 件 ）	で 可 能 な 限 り 、 自 宅	所 介 護 保 険 施 設 へ 入 所 し た い	し 専 用 の 住 居 に 入 居 者	ケ ア 付 き の 高 齢 者	そ の 他	わ か ら な い
全 体		1536	92.3	1.2	2.1	1.1	3.3	
家 族 構 成	一人暮らし	251	88.4	1.6	3.6	1.2	5.2	
	夫婦のみ	853	93.2	1.2	1.8	1.1	2.8	
	同居その他	407	92.9	1.0	2.0	1.0	3.2	
介 護 度	非認定	1491	92.4	1.1	2.1	1.1	3.3	
	要支援1・2	45	88.9	2.2	4.4	2.2	2.2	
住 ま い の 形 態 別	持家（一戸建て）	1192	94.7	0.8	1.8	0.8	1.8	
	持家（集合住宅）	146	94.5	0.7	2.1	0.7	2.1	
	公営の賃貸住宅	80	85.0	3.8	3.8	1.3	6.3	
	民間の賃貸住宅（一戸建て）	24	79.2	4.2	4.2	4.2	8.3	
	民間の賃貸住宅（集合住宅）	64	70.3	4.7	4.7	3.1	17.2	
	民間の賃貸住宅（サービス付き高齢者向け住宅）	1	100.0	－	－	－	－	
	社宅・間借り	9	66.7	－	－	－	33.3	
	その他	17	58.8	－	5.9	11.8	23.5	

(単位: %)

【第2号被保険者】		調 査 数 （ 件 ）	で 可 能 な 限 り 、 自 宅 を 続 け たい	所 介 護 保 険 施 設 へ 入 所 し たい	し た い 専 用 の 住 居 に 入 居 者	ケ ア 付 き の 高 齢 者	そ の 他	わ か ら な い
全 体		507	85.6	1.6	3.4	0.4	9.1	
家 族 構 成	一人暮らし	63	74.6	－	6.3	1.6	17.5	
	夫婦のみ	119	90.8	0.8	3.4	－	5.0	
	同居その他	305	86.6	1.6	2.6	－	9.2	
住 ま い の 形 態 別	持家（一戸建て）	380	88.7	1.6	2.6	0.3	6.8	
	持家（集合住宅）	40	87.5	5.0	5.0	－	2.5	
	公営の賃貸住宅	15	73.3	－	6.7	－	20.0	
	民間の賃貸住宅（一戸建て）	7	57.1	－	－	－	42.9	
	民間の賃貸住宅（集合住宅）	55	80.0	－	7.3	1.8	10.9	
	民間の賃貸住宅（サービス付き高齢者向け住宅）	－	－	－	－	－	－	
	社宅・間借り	4	50.0	－	－	－	50.0	
	その他	5	－	－	－	－	100.0	

第3章 市民向け調査結果の詳細

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	可能な限り、 で生活をしたい、 自宅	介護保険施設へ 入所したい	ケア付きの高齢者専用 の住居(有料老人ホーム、 ケア付き住宅など)に入居したい	その他	わからない
全 体		1606	83.9	3.9	4.9	2.7	4.5
家族構成	一人暮らし	487	75.2	5.1	9.9	4.3	5.5
	夫婦のみ	404	88.6	3.0	3.7	1.0	3.7
	同居その他	685	87.9	3.5	1.9	2.5	4.2
介護度	要支援1・2	777	88.0	2.8	4.5	1.9	2.7
	要介護1・2	557	82.9	3.6	4.7	3.2	5.6
	要介護3～5	205	69.8	8.3	7.3	5.4	9.3
住まいの形態別	持家(一戸建て)	1131	91.8	2.9	1.7	0.6	3.0
	持家(集合住宅)	89	87.6	1.1	3.4	1.1	6.7
	公営の賃貸住宅	117	87.2	3.4	4.3	0.9	4.3
	民間の賃貸住宅(一戸建て)	25	72.0	4.0	12.0	4.0	8.0
	民間の賃貸住宅(集合住宅)	81	79.0	7.4	3.7	4.9	4.9
	民間の賃貸住宅(サービス付き高齢者向け住宅)	45	13.3	13.3	35.6	24.4	13.3
	社宅・間借り	9	77.8	—	—	11.1	11.1
	グループホーム・特定施設 (介護付有料老人ホーム)	88	20.5	10.2	34.1	19.3	15.9
	その他	16	87.5	6.3	—	6.3	—

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	可能な限り、 で生活を続けたい、 自宅	介護保険施設へ 入所したい	ケア付きの高齢者専用 の住居(有料老人ホーム、 ケア付き住宅など)に入居したい	その他	わからない
全 体		455	82.0	3.5	4.4	3.7	6.4
家族構成	一人暮らし	124	79.0	3.2	7.3	6.5	4.0
	夫婦のみ	128	85.2	5.5	3.9	—	5.5
	同居その他	190	83.2	2.6	2.1	4.2	7.9
介護度	要支援1・2	277	88.8	3.2	3.2	2.2	2.5
	要介護1・2	83	71.1	2.4	8.4	4.8	13.3
	要介護3～5	42	47.6	9.5	4.8	14.3	23.8
住まいの形態別	持家(一戸建て)	333	85.0	3.0	4.2	2.7	5.1
	持家(集合住宅)	31	90.3	3.2	3.2	—	3.2
	公営の賃貸住宅	35	77.1	8.6	—	8.6	5.7
	民間の賃貸住宅(一戸建て)	6	100.0	—	—	—	—
	民間の賃貸住宅(集合住宅)	26	80.8	7.7	—	3.8	7.7
	民間の賃貸住宅(サービス付き高齢者向け住宅)	3	—	—	100.0	—	—
	社宅・間借り	4	50.0	—	—	50.0	—
	その他	14	21.4	—	14.3	14.3	50.0

(8) 自身の介護が必要となった場合の生活意向

【第1号被保険者】【第2号被保険者】【居宅サービス利用者】

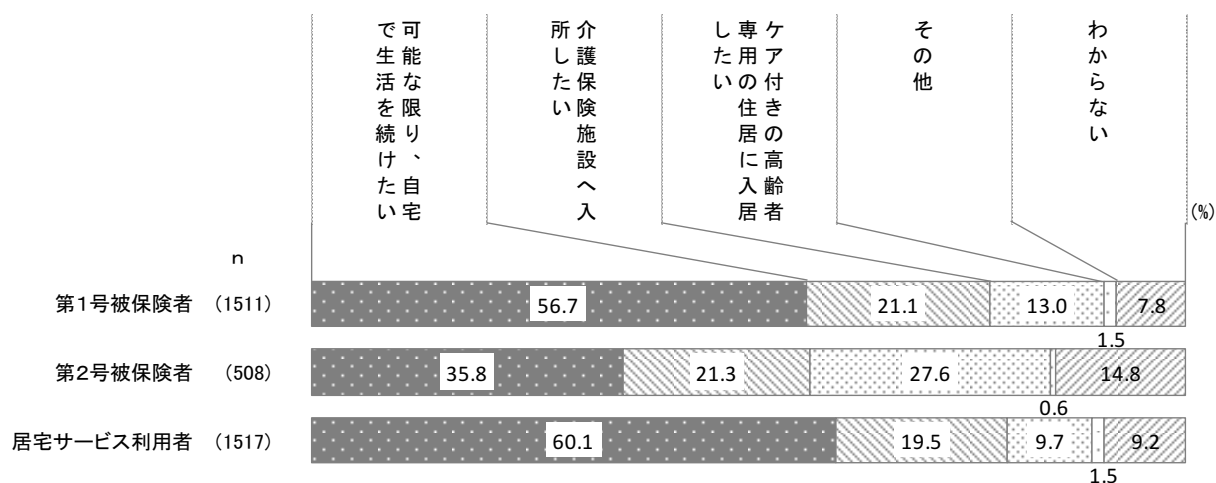
自身の介護が必要となった場合の生活意向を聞いたところ、全ての調査において「可能な限り、自宅で生活を続けたい」が最も多く、第1号被保険者で56.7%、第2号被保険者で35.8%、居宅サービス利用者で60.1%となっています。

なお、第2号被保険者では「可能な限り、自宅で生活を続けたい」が第1号被保険者、居宅サービス利用者よりも少なくなり、「ケア付きの高齢者専用の住居に入居したい」が27.6%、「介護保険施設へ入所したい」が21.3%となっています。

<図表 024> 自身の介護が必要となった場合の生活意向

【第1号被保険者 第1問10】【第2号被保険者 第1問11】

【居宅サービス利用者 第1問9】

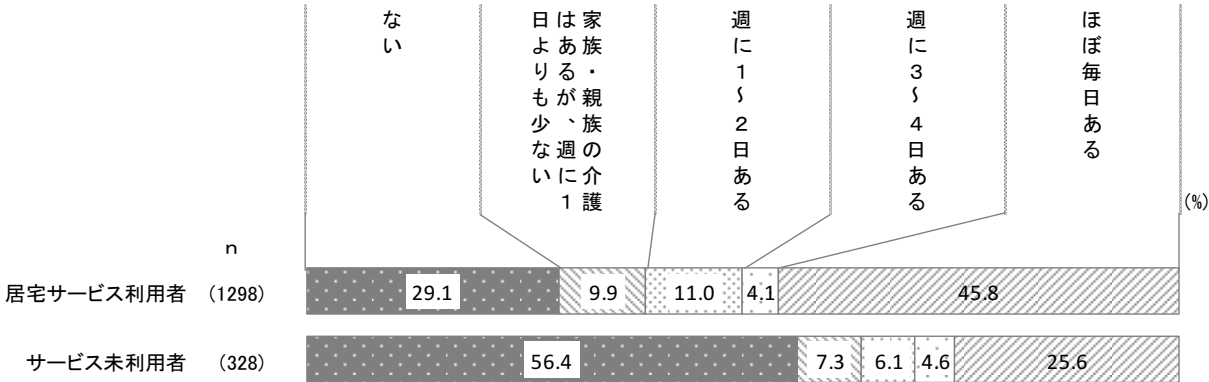


3. 介護者の状況

(1) 週の介護頻度【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

週の介護頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日ある」は、居宅サービス利用者では 45.8%、サービス未利用者では 25.6%となっています。また、サービス未利用者では「ない」が 56.4%となっています。

<図表 025> 週の介護頻度【居宅サービス利用者 第8問1】【サービス未利用者 第7問1】



<図表 026> 週の介護頻度（性・年代別/家族構成別/要介護度別）

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	ない	日は家族 よある・ もが親 少、族 な週に いに介 1 護	週に 1 ゝ 2 日 ある	週に 3 ゝ 4 日 ある	ほぼ 毎日 ある
全 体		1298	29.1	9.9	11.0	4.1	45.8
性・年代	男性 40～64歳	17	17.6	11.8	11.8	-	58.8
	男性 65～74歳	72	26.4	1.4	6.9	2.8	62.5
	男性 75歳以上	344	29.4	9.3	7.8	3.8	49.7
	女性 40～64歳	30	13.3	10.0	6.7	3.3	66.7
	女性 65～74歳	94	40.4	8.5	8.5	2.1	40.4
	女性 75歳以上	700	27.6	11.0	13.9	4.9	42.7
家族構成	一人暮らし	361	40.4	18.6	21.3	6.4	13.3
	夫婦のみ	319	33.9	6.3	6.6	3.1	50.2
	同居その他	588	19.2	6.5	7.0	3.4	63.9
介護度	要支援1・2	574	44.8	10.6	11.3	4.4	28.9
	要介護1・2	490	15.5	9.8	11.0	4.5	59.2
	要介護3～5	184	12.5	7.6	10.3	1.6	67.9

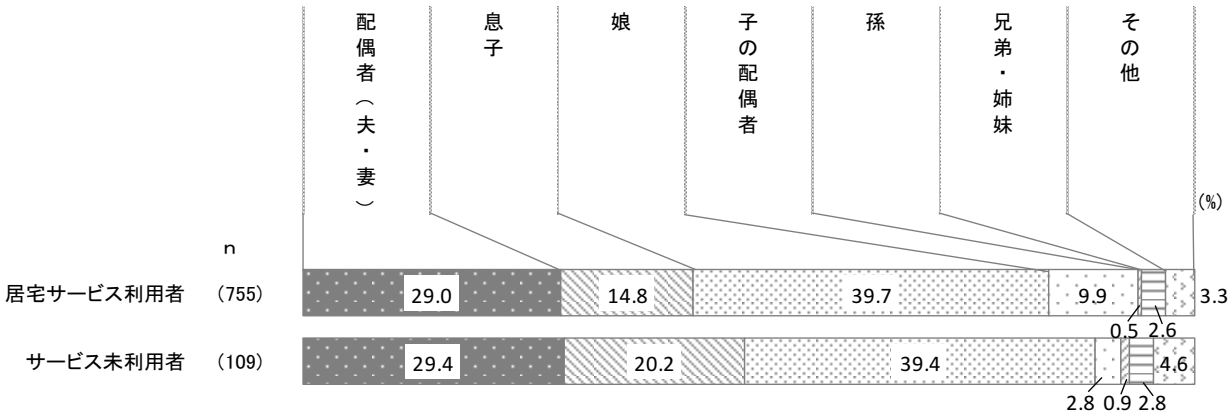
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	ない	日は家族 よある・ もが親 少、族 な週に いに介 1 護	週に 1 ゝ 2 日 ある	週に 3 ゝ 4 日 ある	ほぼ 毎日 ある
全 体		328	56.4	7.3	6.1	4.6	25.6
性・年代	男性 40～64歳	4	25.0	25.0	-	25.0	25.0
	男性 65～74歳	23	65.2	4.3	13.0	-	17.4
	男性 75歳以上	97	53.6	10.3	1.0	2.1	33.0
	女性 40～64歳	3	-	-	-	-	100.0
	女性 65～74歳	21	76.2	-	4.8	14.3	4.8
	女性 75歳以上	167	53.9	7.2	8.4	4.8	25.7
家族構成	一人暮らし	86	69.8	5.8	11.6	5.8	7.0
	夫婦のみ	83	53.0	10.8	3.6	7.2	25.3
	同居その他	145	48.3	6.9	4.8	2.8	37.2
介護度	要支援1・2	203	59.6	6.9	5.4	4.9	23.2
	要介護1・2	65	44.6	6.2	1.5	3.1	44.6
	要介護3～5	28	46.4	7.1	21.4	-	25.0

(2) 介護者の続柄【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

介護者の続柄を聞いたところ、居宅サービス利用者、サービス未利用者ともに「娘」が最も多く、それぞれ 39.7%、39.4%となっています。

<図表 027> 介護者の続柄【居宅サービス利用者 第8問2】【サービス未利用者 第7問2】



<図表 028> 介護者の続柄（性・年代別/家族構成別/要介護度別）

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他
全 体		755	29.0	14.8	39.7	9.9	0.5	2.6	3.3
性・年代	男性 40～64歳	12	16.7	41.7	—	33.3	—	—	8.3
	男性 65～74歳	46	84.8	—	2.2	4.3	—	4.3	4.3
	男性 75歳以上	195	54.9	13.8	23.1	5.1	0.5	1.0	1.5
	女性 40～64歳	24	54.2	—	37.5	—	—	—	8.3
	女性 65～74歳	46	56.5	2.2	30.4	—	—	8.7	2.2
	女性 75歳以上	413	6.3	18.9	53.8	13.8	0.7	2.9	3.6
家族構成	一人暮らし	175	0.6	23.4	53.7	5.7	1.7	6.3	8.6
	夫婦のみ	179	92.2	1.1	6.1	0.6	—	—	—
	同居その他	386	12.7	17.4	49.2	16.1	0.3	2.1	2.3
介護度	要支援1・2	251	29.1	17.1	41.8	6.8	—	2.4	2.8
	要介護1・2	349	28.4	14.9	37.0	13.2	1.1	2.0	3.4
	要介護3～5	134	29.9	11.2	44.0	6.0	—	4.5	4.5

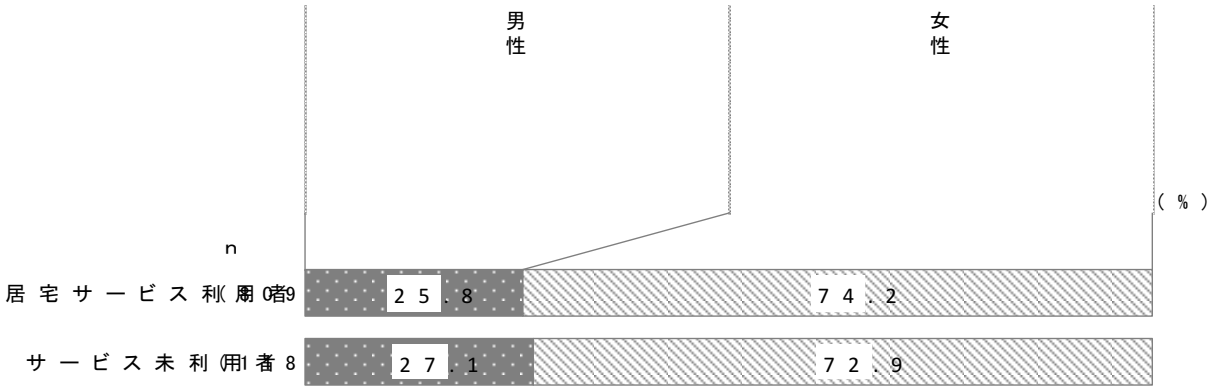
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他
全 体		109	29.4	20.2	39.4	2.8	0.9	2.8	4.6
性・年代	男性 40～64歳	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—
	男性 65～74歳	6	66.7	—	—	—	—	16.7	16.7
	男性 75歳以上	33	60.6	9.1	27.3	—	—	3.0	—
	女性 40～64歳	3	—	33.3	66.7	—	—	—	—
	女性 65～74歳	3	66.7	—	33.3	—	—	—	—
	女性 75歳以上	61	8.2	26.2	50.8	4.9	1.6	1.6	6.6
家族構成	一人暮らし	20	—	25.0	55.0	5.0	—	5.0	10.0
	夫婦のみ	31	80.6	3.2	12.9	—	—	—	3.2
	同居その他	56	10.7	28.6	50.0	1.8	1.8	3.6	3.6
介護度	要支援1・2	60	30.0	21.7	38.3	3.3	1.7	1.7	3.3
	要介護1・2	31	35.5	12.9	41.9	3.2	—	—	6.5
	要介護3～5	11	27.3	27.3	27.3	—	—	9.1	9.1

(3) 介護者の性別【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

介護者の性別を聞いたところ、居宅サービス利用者、サービス未利用者とも「女性」がそれぞれ74.2%、72.9%と7割以上となっています。

<図表 029> 介護者の性別【居宅サービス利用者 第8問3】【サービス未利用者 第7問3】



<図表 030> 介護者の性別（性・年代別/家族構成別/要介護度別）

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	男性	女性
全 体		809	25.8	74.2
性・年代	男性 40～64歳	13	38.5	61.5
	男性 65～74歳	47	12.8	87.2
	男性 75歳以上	216	18.1	81.9
	女性 40～64歳	26	57.7	42.3
	女性 65～74歳	46	58.7	41.3
	女性 75歳以上	444	25.7	74.3
家族構成	一人暮らし	178	29.2	70.8
	夫婦のみ	196	30.1	69.9
	同居その他	418	22.5	77.5
介護度	要支援 1・2	278	25.9	74.1
	要介護 1・2	365	27.1	72.9
	要介護 3～5	142	22.5	77.5

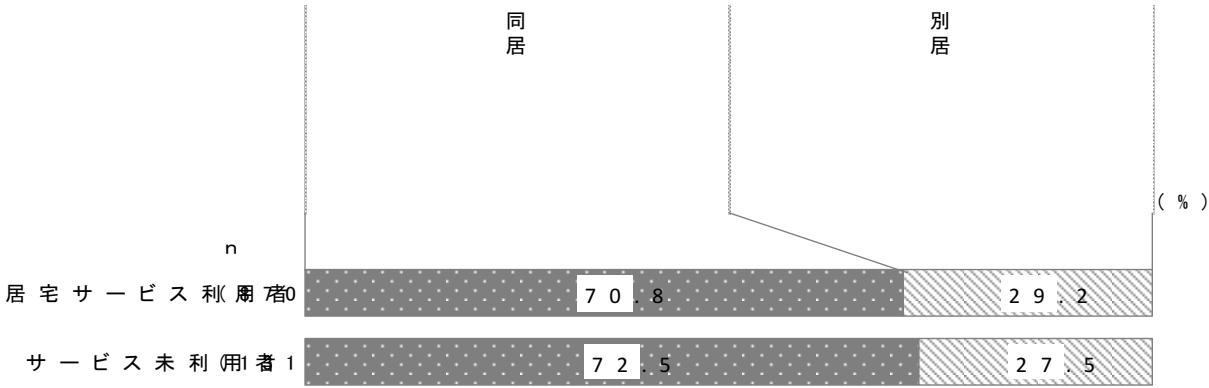
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	男性	女性
全 体		118	27.1	72.9
性・年代	男性 40～64歳	3	66.7	33.3
	男性 65～74歳	7	14.3	85.7
	男性 75歳以上	34	14.7	85.3
	女性 40～64歳	3	33.3	66.7
	女性 65～74歳	4	50.0	50.0
	女性 75歳以上	66	30.3	69.7
家族構成	一人暮らし	20	25.0	75.0
	夫婦のみ	31	22.6	77.4
	同居その他	64	31.3	68.8
介護度	要支援1・2	65	26.2	73.8
	要介護1・2	31	19.4	80.6
	要介護3～5	14	42.9	57.1

(4) 介護者との同居・別居【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

介護者との同居・別居を聞いたところ、「同居」は、居宅サービス利用者では 70.8%、サービス未利用者では 72.5%となっています。

<図表 031> 介護者との同居・別居【居宅サービス利用者 第8問4】【サービス未利用者 第7問4】



<図表 032> 介護者との同居・別居（性・年代別/家族構成別/要介護度別）

(単位: 件)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	同居	別居
全 体		870	70.8	29.2
性・年代	男性 40～64歳	14	100.0	—
	男性 65～74歳	49	87.8	12.2
	男性 75歳以上	230	78.3	21.7
	女性 40～64歳	25	96.0	4.0
	女性 65～74歳	53	75.5	24.5
	女性 75歳以上	481	62.6	37.4
家族構成	一人暮らし	202	2.0	98.0
	夫婦のみ	198	89.9	10.1
	同居その他	453	93.4	6.6
介護度	要支援 1・2	298	64.4	35.6
	要介護 1・2	396	74.5	25.5
	要介護 3～5	150	74.7	25.3

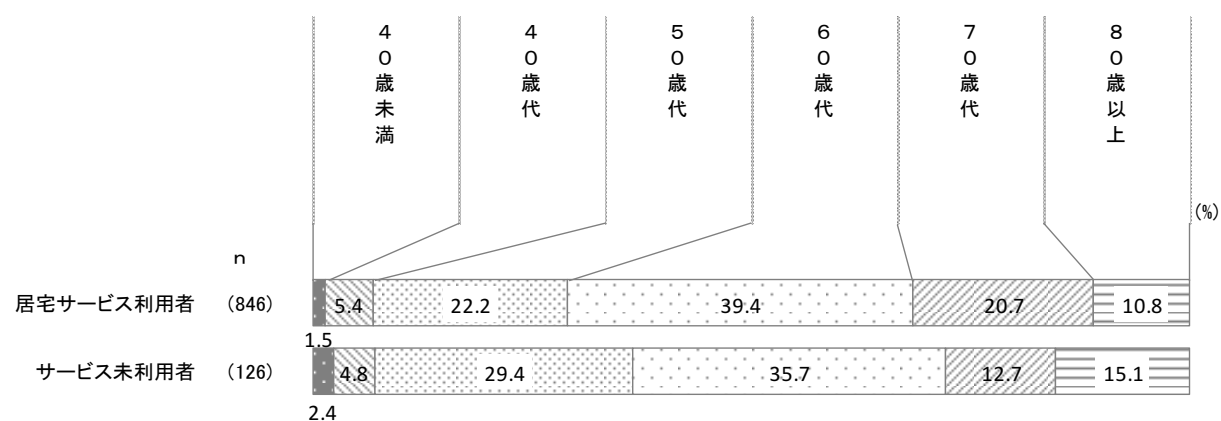
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	同居	別居
全 体		131	72.5	27.5
性・年代	男性 40～64歳	3	66.7	33.3
	男性 65～74歳	8	87.5	12.5
	男性 75歳以上	40	80.0	20.0
	女性 40～64歳	3	100.0	—
	女性 65～74歳	4	50.0	50.0
	女性 75歳以上	71	69.0	31.0
家族構成	一人暮らし	25	—	100.0
	夫婦のみ	33	78.8	21.2
	同居その他	70	94.3	5.7
介護度	要支援1・2	73	71.2	28.8
	要介護1・2	33	84.8	15.2
	要介護3～5	15	66.7	33.3

(5) 介護者の年齢【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

介護者の年齢を聞いたところ、居宅サービス利用者、サービス未利用者とも「60歳代」が最も多く、それぞれ39.4%、35.7%となっています。また、「60歳代」「70歳代」「80歳以上」を合わせるとそれぞれ70.9%、63.5%となっています。

<図表 033> 介護者の年齢【居宅サービス利用者 第8問5】【サービス未利用者 第7問5】



<図表 034> 介護者の年齢（性・年代別/要介護度別）

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
全 体		846	1.5	5.4	22.2	39.4	20.7	10.8
性・年代	男性 40～64歳	12	—	8.3	33.3	58.3	—	—
	男性 65～74歳	51	2.0	5.9	2.0	49.0	41.2	—
	男性 75歳以上	222	1.4	2.7	20.7	22.1	28.8	24.3
	女性 40～64歳	26	3.8	11.5	30.8	46.2	7.7	—
	女性 65～74歳	52	7.7	15.4	5.8	19.2	44.2	7.7
	女性 75歳以上	466	0.9	5.4	25.5	48.5	13.1	6.7
介護度	要支援1・2	293	0.7	7.5	25.3	38.6	19.5	8.5
	要介護1・2	384	2.3	4.9	21.4	38.5	21.4	11.5
	要介護3～5	145	1.4	2.8	18.6	43.4	23.4	10.3

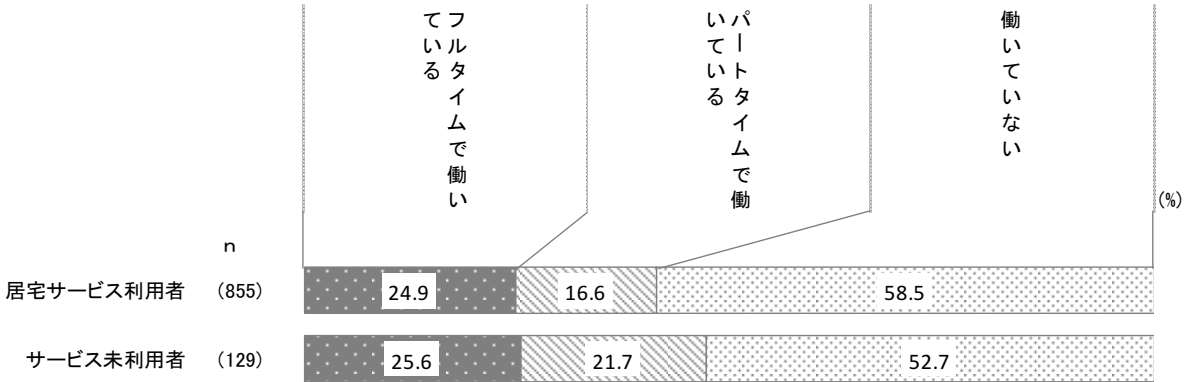
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
全 体		126	2.4	4.8	29.4	35.7	12.7	15.1
性・年代	男性 40～64歳	3	33.3	—	—	66.7	—	—
	男性 65～74歳	7	—	—	—	57.1	42.9	—
	男性 75歳以上	37	—	8.1	21.6	24.3	21.6	24.3
	女性 40～64歳	3	—	33.3	33.3	33.3	—	—
	女性 65～74歳	4	25.0	—	25.0	—	50.0	—
	女性 75歳以上	70	1.4	2.9	37.1	40.0	4.3	14.3
介護度	要支援1・2	70	1.4	5.7	35.7	31.4	12.9	12.9
	要介護1・2	33	3.0	6.1	18.2	39.4	18.2	15.2
	要介護3～5	14	—	—	28.6	42.9	7.1	21.4

(6) 介護者の就労状況【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

介護者の就労状況を聞いたところ、「フルタイムで働いている」と「パートタイムで働いている」を合わせると、居宅サービス利用者では41.5%、サービス未利用者では47.3%となっています。要介護度別にみると、居宅サービス利用者では「フルタイムで働いている」は要介護度が上がるほど少なくなっています。

<図表 035> 介護者の就労状況【居宅サービス利用者 第8問6】【サービス未利用者 第7問6】



<図表 036> 介護者の就労状況（要介護度別/介護者の性別/介護者との同居・別居別）

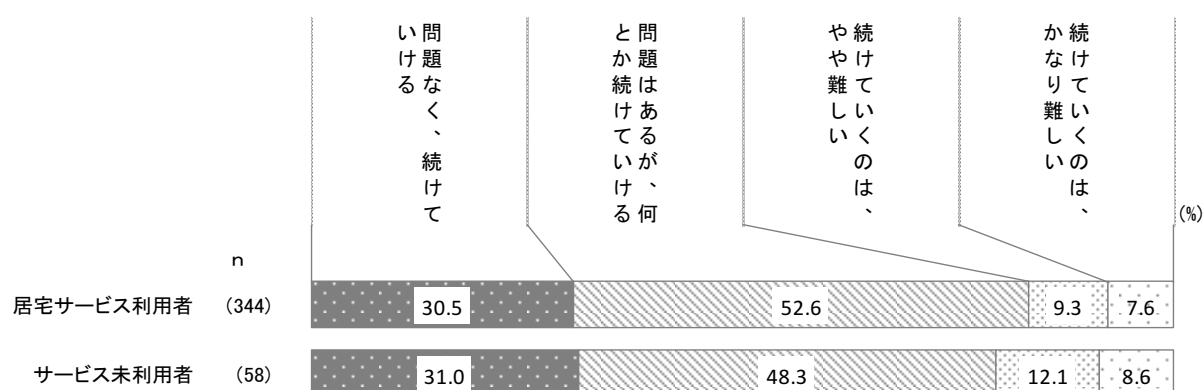
(単位: %)					(単位: %)							
【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	フル タイム で働 い て い る	パ ー ト タ イ ム で 働 い て い る	働 い て い な い	【サービス未利用者】		調査数 (件)	フル タイム で働 い て い る	パ ー ト タ イ ム で 働 い て い る	働 い て い な い	
全 体		855	24.9	16.6	58.5	全 体		129	25.6	21.7	52.7	
介護度	要支援1・2	298	27.5	16.4	56.0	介護度	要支援1・2	70	27.1	20.0	52.9	
	要介護1・2	383	23.8	18.0	58.2		介護度	要介護1・2	34	29.4	20.6	50.0
	要介護3～5	149	18.8	14.1	67.1			介護度	要介護3～5	15	13.3	26.7
介護者の性別	男性	202	41.1	6.4	52.5	介護者の性別			男性	32	34.4	9.4
	女性	590	17.1	20.7	62.2		介護者の性別		女性	83	20.5	26.5
同居・別居	同居	598	18.9	16.2	64.9	同居・別居		同居	91	20.9	16.5	62.6
	別居	243	40.3	18.5	41.2		同居・別居	別居	32	40.6	31.3	28.1

(7) 今後働きながらの介護継続の可能性【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

介護者の就労状況で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と回答した人に、今後働きながらの介護継続の可能性を聞いたところ、「問題なく続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせると、居宅サービス利用者では83.1%、サービス未利用者では79.3%となっています。

<図表 037> 今後働きながらの介護継続の可能性

【居宅サービス利用者 第8問6-1】【サービス未利用者 第7問6-1】



<図表 038> 今後働きながらの介護継続の可能性（要介護度別/介護者の就労状況別）

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	問題なく、 続ける	問題はあるが、 何とか続ける	続けるのは、 やや難しい	続けるのは、 かなり難しい
全 体		344	30.5	52.6	9.3	7.6
介護度	要支援1・2	124	33.9	50.0	8.9	7.3
	要介護1・2	157	29.3	54.8	8.3	7.6
	要介護3～5	49	26.5	53.1	10.2	10.2
介護者の就労	フルタイムで働いている	207	33.3	51.2	7.7	7.7
	パートタイムで働いている	137	26.3	54.7	11.7	7.3

(単位: %)

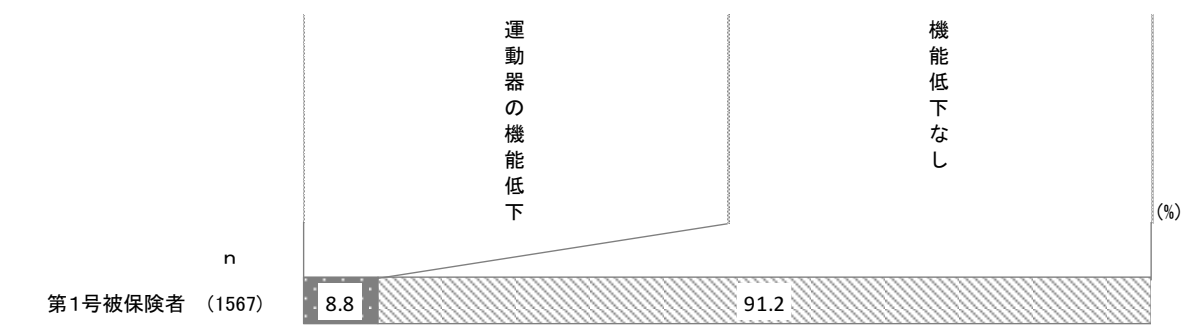
【サービス未利用者】		調査数 (件)	問題なく、 続ける	問題はあるが、 何とか続ける	続けるのは、 やや難しい	続けるのは、 かなり難しい
全 体		58	31.0	48.3	12.1	8.6
介護度	要支援1・2	31	25.8	48.4	19.4	6.5
	要介護1・2	16	25.0	62.5	6.3	6.3
	要介護3～5	6	16.7	50.0	-	33.3
介護者の就労	フルタイムで働いている	33	33.3	51.5	12.1	3.0
	パートタイムで働いている	25	28.0	44.0	12.0	16.0

4. 各種リスクの状況

(1) 運動器の機能低下【第1号被保険者】

からだを動かすことに関する設問の回答から、運動器の機能が低下している高齢者の割合を算出したところ、「運動器の機能低下」している割合は8.8%となっています。性・年代別で見ると、「運動器の機能低下」している割合は女性・75歳以上で18.7%と最も高くなっています。

<図表 039> 運動器の機能低下【第1号被保険者】



<図表 040> 運動器の機能低下（性・年代別/地区別/要介護度別）

		(単位: %)		
【第1号被保険者】		調査数 (件)	運動器の機能低下	機能低下なし
全 体		1567	8.8	91.2
性・年代	男性 65 ～74歳	420	3.1	96.9
	男性 75 歳以上	318	8.2	91.8
	女性 65 ～74歳	443	6.1	93.9
	女性 75 歳以上	386	18.7	81.3
地区	江別地区	556	9.5	90.5
	野幌地区	602	9.1	90.9
	大麻地区	409	7.3	92.7
介護度	非認定	1517	7.4	92.6
	要支援1・2	50	50.0	50.0

第3章 市民向け調査結果の詳細

からだを動かすことに関連した設問を以下に示します。

<図表 041> 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか

【第1号被保険者 第2問1】(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	できる し、し	できない けどし	できない
全 体		1539	71.0	17.9	11.1
性・年代	男性 65 ～74歳	418	83.7	13.9	2.4
	男性 75 歳以上	309	68.9	18.8	12.3
	女性 65 ～74歳	436	74.3	17.9	7.8
	女性 75 歳以上	376	54.8	21.5	23.7
地区	江別地区	545	70.5	17.6	11.9
	野幌地区	593	71.5	17.5	11.0
	大麻地区	401	71.1	18.7	10.2
介護度	非認定	1492	72.5	18.0	9.5
	要支援1・2	47	23.4	12.8	63.8

<図表 042> 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか

【第1号被保険者 第2問2】(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	できる し、し	できない けどし	できない
全 体		1538	86.2	8.3	5.5
性・年代	男性 65 ～74歳	418	91.6	5.7	2.6
	男性 75 歳以上	310	84.5	9.7	5.8
	女性 65 ～74歳	436	89.4	6.9	3.7
	女性 75 歳以上	374	77.8	11.5	10.7
地区	江別地区	542	86.0	8.3	5.7
	野幌地区	596	85.9	8.7	5.4
	大麻地区	400	87.0	7.5	5.5
介護度	非認定	1490	87.0	8.2	4.8
	要支援1・2	48	62.5	10.4	27.1

<図表 043> 15 分位続けて歩けるか

【第1号被保険者 第2問3】(性・年代別/地区別/要介護度別)

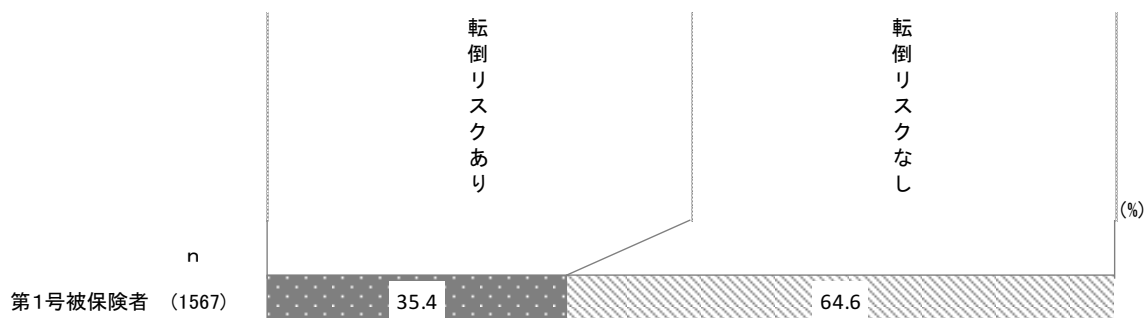
(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	できる し、し	できない けどし	できない
全 体		1547	77.1	18.0	5.0
性・年代	男性 65 ～74歳	418	78.5	20.3	1.2
	男性 75 歳以上	310	73.5	19.0	7.4
	女性 65 ～74歳	439	80.4	16.2	3.4
	女性 75 歳以上	380	74.5	16.6	8.9
地区	江別地区	545	72.8	21.1	6.1
	野幌地区	597	78.1	17.3	4.7
	大麻地区	405	81.2	14.8	4.0
介護度	非認定	1498	77.8	18.3	3.9
	要支援1・2	49	55.1	8.2	36.7

(2) 転倒リスク【第1号被保険者】

転倒リスクに関する設問の回答から、転倒リスクのある高齢者の割合を算出したところ、「転倒リスクあり」の割合は35.4%となっています。性・年代別でみると、「転倒リスクあり」の割合は女性・75歳以上で44.6%と最も高くなっています。

<図表 044> 転倒リスク【第1号被保険者】



<図表 045> 転倒リスク（性・年代別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	転倒 リスク あり	転倒 リスク なし
全 体		1567	35.4	64.6
性・年代	男性 65～74歳	420	32.1	67.9
	男性 75歳以上	318	34.3	65.7
	女性 65～74歳	443	31.4	68.6
	女性 75歳以上	386	44.6	55.4
地区	江別地区	556	37.2	62.8
	野幌地区	602	36.5	63.5
	大麻地区	409	31.3	68.7
介護度	非認定	1517	34.5	65.5
	要支援1・2	50	64.0	36.0

転倒リスクに関連した設問を以下に示します。

<図表 046> 過去1年間に転んだ経験があるか

【第1号被保険者 第2問4】(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	何 度 も あ る	1 度 あ る	な い
全 体		1552	9.4	26.4	64.2
性・年代	男性 65～74歳	419	8.8	23.4	67.8
	男性 75歳以上	312	10.9	24.0	65.1
	女性 65～74歳	439	7.1	24.6	68.3
	女性 75歳以上	382	11.5	33.5	55.0
地区	江別地区	548	9.9	27.9	62.2
	野幌地区	597	10.7	26.1	63.1
	大麻地区	407	6.9	24.6	68.6
介護度	非認定	1502	9.0	25.8	65.2
	要支援1・2	50	22.0	42.0	36.0

<図表 047> 転倒に対する不安は大きい

【第1号被保険者 第2問5】(性・年代別/地区別/要介護度別)

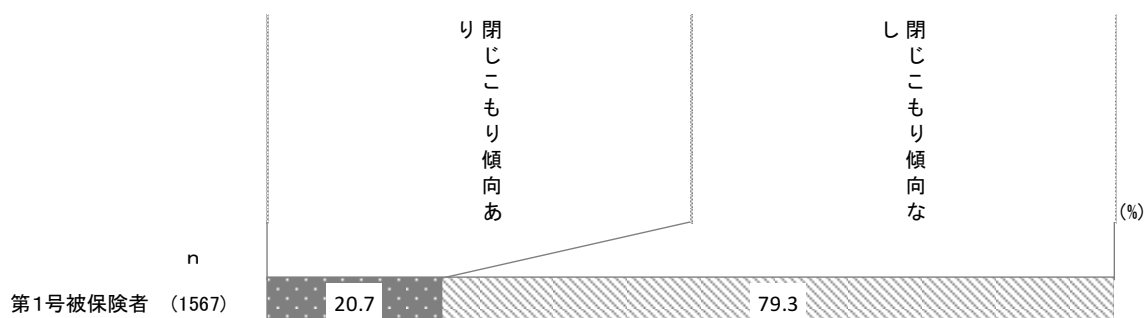
(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	と て も 不 安 で あ る	やや不安である	あまり不安でない	不安でない
全 体		1547	12.5	33.6	33.2	20.7
性・年代	男性 65～74歳	419	5.5	22.0	39.6	32.9
	男性 75歳以上	309	8.7	32.7	37.9	20.7
	女性 65～74歳	442	12.4	38.0	30.8	18.8
	女性 75歳以上	377	23.6	42.2	24.9	9.3
地区	江別地区	546	12.6	36.6	30.2	20.5
	野幌地区	594	14.5	32.8	33.8	18.9
	大麻地区	407	9.6	30.7	36.1	23.6
介護度	非認定	1499	12.0	32.9	33.9	21.2
	要支援1・2	48	29.2	56.3	10.4	4.2

(3) 閉じこもり傾向【第1号被保険者】

閉じこもりに関する設問の回答から、閉じこもり傾向のある高齢者の割合を算出したところ、「閉じこもり傾向あり」の割合は20.7%となっています。性・年代別でみると、「閉じこもり傾向あり」の割合は女性・75歳以上で36.0%と最も高くなっています。

<図表 048> 閉じこもり傾向【第1号被保険者 第2問6】



<図表 049> 閉じこもり傾向（性・年代別/地区別/要介護度別/孤食の状況別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	閉じこもり 傾向あり	閉じこもり 傾向なし
全 体		1567	20.7	79.3
性・年代	男性 65～74歳	420	11.9	88.1
	男性 75歳以上	318	20.1	79.9
	女性 65～74歳	443	16.3	83.7
	女性 75歳以上	386	36.0	64.0
地区	江別地区	556	21.8	78.2
	野幌地区	602	20.6	79.4
	大麻地区	409	19.6	80.4
介護度	非認定	1517	19.3	80.7
	要支援1・2	50	64.0	36.0
誰かと食事を する機会を	毎日ある	879	19.2	80.8
	週に何度かある	100	14.0	86.0
	月に何度かある	195	19.0	81.0
	年に何度かある	225	23.1	76.9
	ほとんどない	143	31.5	68.5

閉じこもり傾向に関連した設問を以下に示します。

<図表 050> 週1回以上の外出

【第1号被保険者 第2問6】(性・年代別/地区別/要介護度別/孤食の状況別)

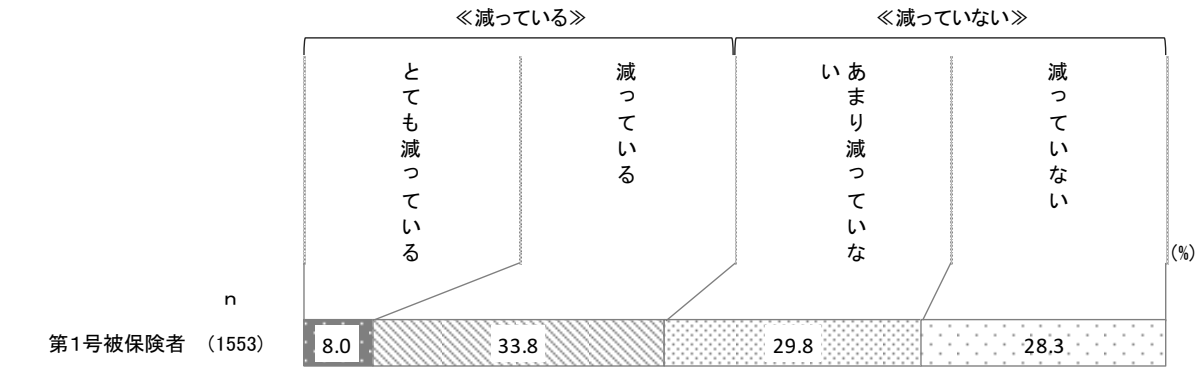
(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	い ほ と ん ど 外 出 し な	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回 以上
全 体		1549	5.5	15.5	51.1	28.0
性・年代	男性 65～74歳	419	2.6	9.3	38.7	49.4
	男性 75歳以上	310	5.5	15.2	51.9	27.4
	女性 65～74歳	440	4.3	12.0	62.5	21.1
	女性 75歳以上	380	10.0	26.6	50.8	12.6
地区	江別地区	545	5.7	16.5	49.0	28.8
	野幌地区	599	6.5	14.2	52.8	26.5
	大麻地区	405	3.7	16.0	51.4	28.9
介護度	非認定	1500	4.7	14.8	51.7	28.7
	要支援1・2	49	28.6	36.7	30.6	4.1
誰かと 食事をする機会を	毎日ある	873	4.7	14.7	49.1	31.5
	週に何度かある	100	4.0	10.0	56.0	30.0
	月に何度かある	195	5.1	13.8	57.4	23.6
	年に何度かある	222	4.5	18.9	58.1	18.5
	ほとんどない	141	12.1	19.9	42.6	25.5

(4) 昨年と比べた外出回数の増減【第1号被保険者】

昨年と比べた外出回数の増減を聞いたところ、「とても減っている」と「減っている」を合わせた《減っている》は41.8%となっています。

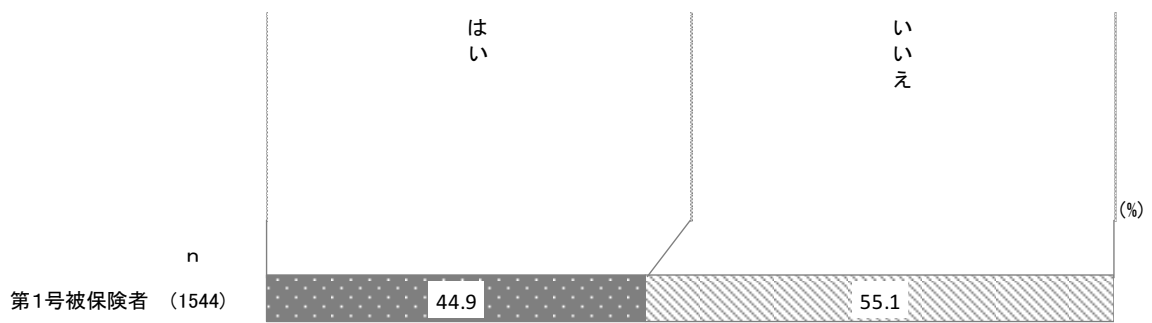
<図表 051> 昨年と比べた外出回数の増減【第1号被保険者 第2問7】



<図表 052> 昨年と比べた外出回数の増減（性・年代別/地区別/要介護度別）

【第1号被保険者】		調査数（件）	増減の程度				《増減の割合》 (%)	
			とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	《減っている》	《減っていない》
全 体		1553	8.0	33.8	29.8	28.3	41.8	58.1
性・年代	男性 65～74歳	419	6.9	22.9	28.2	42.0	29.8	70.2
	男性 75歳以上	312	8.0	33.3	32.4	26.3	41.3	58.7
	女性 65～74歳	443	7.2	38.4	27.3	27.1	45.6	54.4
	女性 75歳以上	379	10.3	40.9	32.5	16.4	51.2	48.9
地区	江別地区	550	7.8	35.6	27.3	29.3	43.4	56.6
	野幌地区	594	9.6	31.5	31.1	27.8	41.1	58.9
	大麻地区	409	6.1	34.7	31.3	27.9	40.8	59.2
介護度	非認定	1503	7.4	33.3	30.2	29.1	40.7	59.3
	要支援1・2	50	28.0	48.0	18.0	6.0	76.0	24.0

<図表 053> 外出を控えているか【第1号被保険者 第2問8】



<図表 054> 外出を控えているか（性・年代別/地区別/要介護度別）

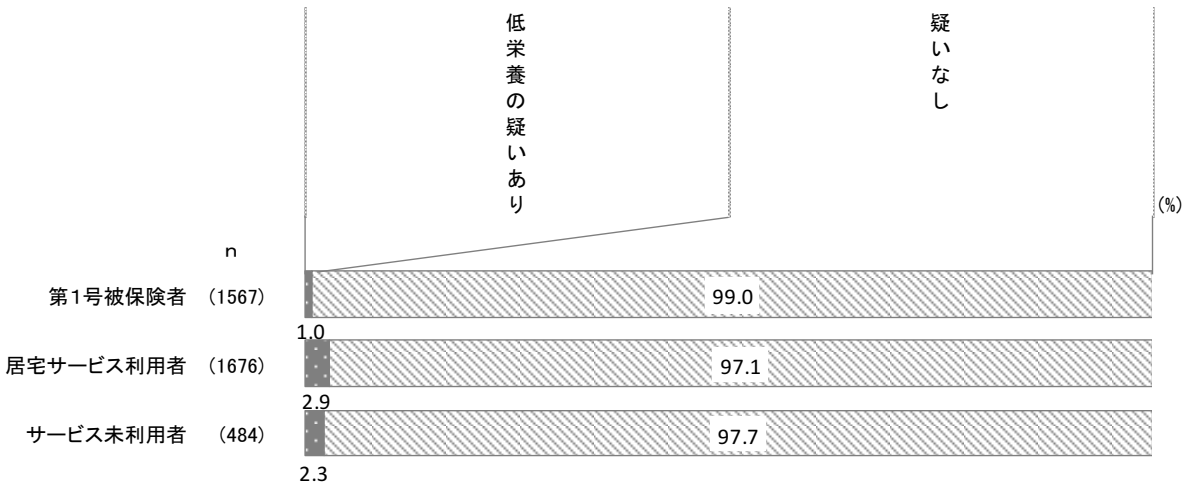
(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		1544	44.9	55.1
性・年代	男性 65 ～74歳	418	33.3	66.7
	男性 75 歳以上	307	41.4	58.6
	女性 65 ～74歳	439	50.8	49.2
	女性 75 歳以上	380	53.7	46.3
地区	江別地区	546	46.5	53.5
	野幌地区	596	41.3	58.7
	大麻地区	402	48.0	52.0
介護度	非認定	1494	43.6	56.4
	要支援1・2	50	82.0	18.0

(5) 低栄養の傾向【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

低栄養の傾向に関する設問の回答から、低栄養が疑われる高齢者の割合を算出したところ、「低栄養の疑いあり」の割合は、第1号被保険者で1.0%、居宅サービス利用者で2.9%、サービス未利用者で2.3%となっています。

<図表 055> 低栄養の疑い【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】



<図表 056> 低栄養の疑い（性・年代別/家族構成別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	あり 低 栄養 の 疑 い	疑 い な し
全 体		1567	1.0	99.0
性・年代	男性 65 ～74歳	420	1.2	98.8
	男性 75 歳以上	318	0.6	99.4
	女性 65 ～74歳	443	1.1	98.9
	女性 75 歳以上	386	0.8	99.2
家族構成	一人暮らし	260	1.5	98.5
	夫婦のみ	863	0.8	99.2
	同居その他	415	1.0	99.0
地区	江別地区	556	1.1	98.9
	野幌地区	602	0.8	99.2
	大麻地区	409	1.0	99.0
介護度	非認定	1517	0.9	99.1
	要支援1・2	50	4.0	96.0

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	あり 低栄養の 疑い	疑い なし
全 体		1676	2.9	97.1
性・年代	男性 40～64歳	18	5.6	94.4
	男性 65～74歳	88	2.3	97.7
	男性 75歳以上	440	4.8	95.2
	女性 40～64歳	31	6.5	93.5
	女性 65～74歳	115	3.5	96.5
	女性 75歳以上	911	1.9	98.1
家族構成	一人暮らし	517	2.3	97.7
	夫婦のみ	410	4.6	95.4
	同居その他	697	2.4	97.6
地区	江別地区	634	2.2	97.8
	野幌地区	548	3.8	96.2
	大麻地区	457	2.8	97.2
介護度	要支援1・2	806	2.2	97.8
	要介護1・2	567	3.9	96.1
	要介護3～5	212	3.3	96.7

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	あり 低栄養の 疑い	疑い なし
全 体		484	2.3	97.7
性・年代	男性 40～64歳	5	—	100.0
	男性 65～74歳	28	3.6	96.4
	男性 75歳以上	140	1.4	98.6
	女性 40～64歳	4	—	100.0
	女性 65～74歳	35	2.9	97.1
	女性 75歳以上	248	2.4	97.6
家族構成	一人暮らし	132	0.8	99.2
	夫婦のみ	133	2.3	97.7
	同居その他	195	3.6	96.4
地区	江別地区	171	1.2	98.8
	野幌地区	164	4.9	95.1
	大麻地区	137	0.7	99.3
介護度	要支援1・2	293	1.4	98.6
	要介護1・2	84	1.2	98.8
	要介護3～5	45	6.7	93.3

第3章 市民向け調査結果の詳細

低栄養の傾向に関連した設問を以下に示します。

<図表 057> BMI

【第1号被保険者 第3問1】【居宅サービス利用者 第2問1】

【サービス未利用者 第2問1】(性・年代別/家族構成別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調 査 数 (件)	未 や 満 せ (1 8 5	満 以 上) 2 5 1 0 未 5	標 準 (2 5 1 0 未 5	以 上 満 (2 5 0
全 体		1517	6.8	67.8	25.4	
性・ 年 代	男性 65 ～74歳	415	4.3	63.1	32.5	
	男性 75 歳以上	307	4.6	70.7	24.8	
	女性 65 ～74歳	428	7.9	68.2	23.8	
	女性 75 歳以上	367	10.1	70.0	19.9	
家 族 構 成	一人暮らし	250	11.2	66.0	22.8	
	夫婦のみ	841	5.7	69.2	25.1	
	同居その他	402	6.5	65.4	28.1	
地 区	江別地区	532	8.1	62.6	29.3	
	野幌地区	586	5.1	70.0	24.9	
	大麻地区	399	7.5	71.4	21.1	
介 護 度	非認定	1473	6.7	68.0	25.4	
	要支援1・2	44	11.4	61.4	27.3	

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調 査 数 (件)	未 や 満 せ (1 8 5	満 上 準 (2 5 1 0 未 5	以 上 満 (2 5 0
全 体		1517	14.0	62.6	23.4
性・ 年 代	男性 40 ～64歳	18	11.1	61.1	27.8
	男性 65 ～74歳	86	14.0	61.6	24.4
	男性 75 歳以上	401	14.2	64.8	20.9
	女性 40 ～64歳	31	9.7	61.3	29.0
	女性 65 ～74歳	104	12.5	52.9	34.6
	女性 75 歳以上	818	14.4	63.6	22.0
家 族 構 成	一人暮らし	464	15.9	58.6	25.4
	夫婦のみ	377	14.9	60.2	24.9
	同居その他	640	12.5	66.6	20.9
地 区	江別地区	574	11.7	63.9	24.4
	野幌地区	507	17.2	60.4	22.5
	大麻地区	409	13.4	63.8	22.7
介 護 度	要支援1・2	744	11.4	62.4	26.2
	要介護1・2	523	14.1	63.3	22.6
	要介護3～5	182	25.3	61.0	13.7

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	未 満 (1 8 5	や 満 (2 5 1 8 0 未	標 準 (5 1 8 0 未	以 上 (2 5 0	肥 満 (2 5 0
全 体		447	13.0	61.1	26.0		
性・年代	男性 40～64歳	5	20.0	60.0	20.0		
	男性 65～74歳	26	23.1	50.0	26.9		
	男性 75歳以上	132	11.4	67.4	21.2		
	女性 40～64歳	4	-	75.0	25.0		
	女性 65～74歳	33	15.2	54.5	30.3		
	女性 75歳以上	228	11.8	61.0	27.2		
家族構成	一人暮らし	125	10.4	57.6	32.0		
	夫婦のみ	129	14.0	65.1	20.9		
	同居その他	175	14.3	60.6	25.1		
地区	江別地区	160	15.0	55.6	29.4		
	野幌地区	151	12.6	62.3	25.2		
	大麻地区	128	10.9	65.6	23.4		
介護度	要支援1・2	283	11.3	58.7	30.0		
	要介護1・2	75	9.3	74.7	16.0		
	要介護3～5	35	34.3	48.6	17.1		

B M I (Body Mass Index)

1994年に世界保健機関（WHO）で定めた肥満判定の国際基準です。

B M I = 体重 ÷ (身長 × 身長) で求められます。

18.5未満を低体重、18.5以上 25.0未満を標準、25.0以上を肥満としています。

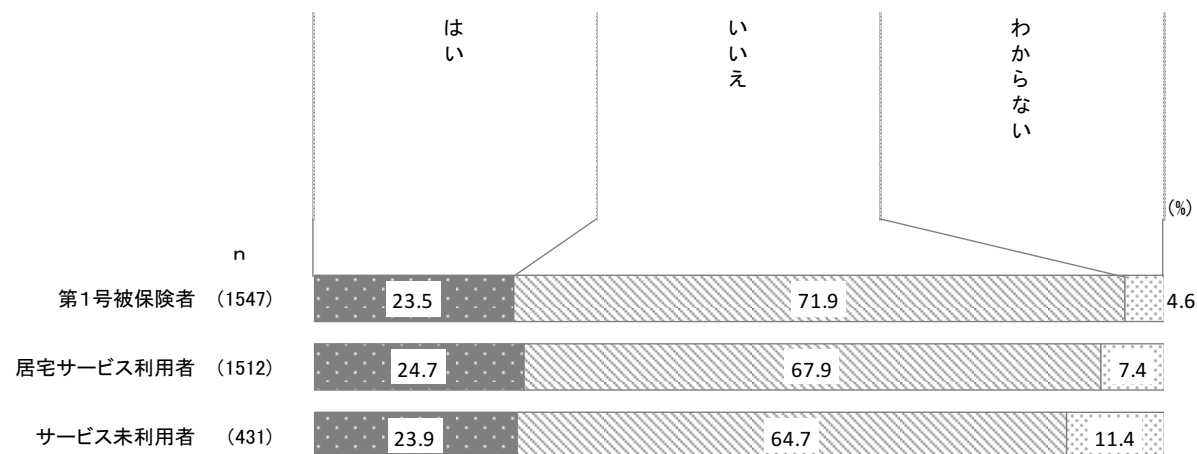
(6) 急激な体重の増減【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

急激な体重の増減を聞いたところ、「はい」が第1号被保険者では23.5%、居宅サービス利用者では24.7%、サービス未利用者では23.9%となっています。

<図表 058> 急激な体重の増減の有無

【第1号被保険者 第3問2】【居宅サービス利用者 第2問2】

【サービス未利用者 第2問2】



<図表 059> 急激な体重の増減の有無（性・年代別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	はい	いいえ	わからない
全 体		1547	23.5	71.9	4.6
性・年代	男性 65～74歳	419	22.2	74.2	3.6
	男性 75歳以上	311	20.6	74.9	4.5
	女性 65～74歳	439	25.3	70.2	4.6
	女性 75歳以上	378	25.4	68.8	5.8
地区	江別地区	550	24.4	69.8	5.8
	野幌地区	593	24.6	72.3	3.0
	大麻地区	404	20.8	74.0	5.2
介護度	非認定	1497	22.8	72.7	4.5
	要支援1・2	50	46.0	46.0	8.0

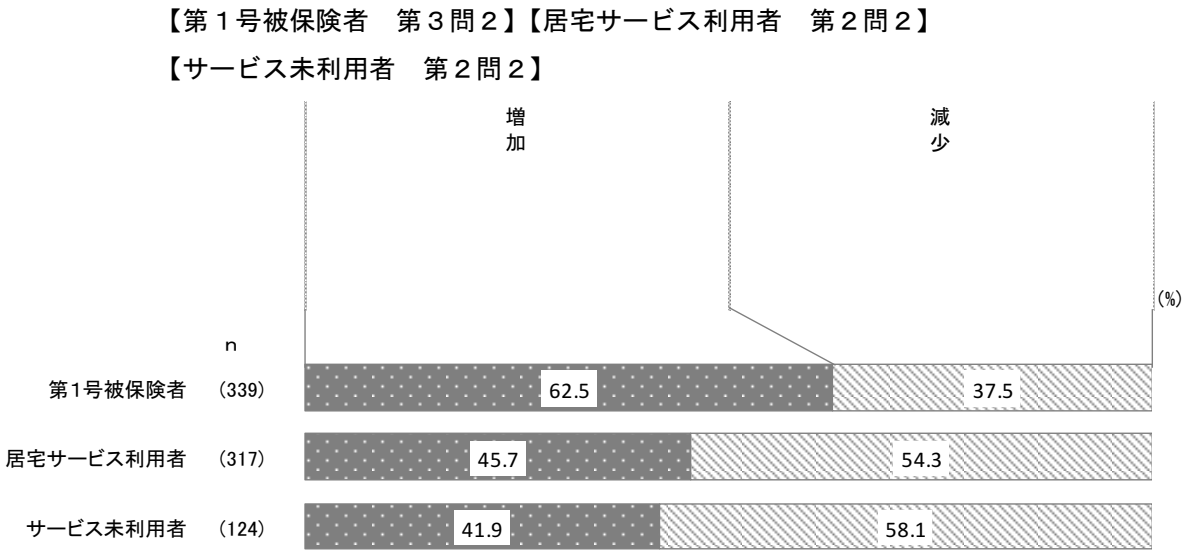
(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ	わからない
全 体		1512	24.7	67.9	7.4
性・年代	男性 40～64歳	16	25.0	56.3	18.8
	男性 65～74歳	79	31.6	63.3	5.1
	男性 75歳以上	391	27.4	67.0	5.6
	女性 40～64歳	27	40.7	51.9	7.4
	女性 65～74歳	107	38.3	60.7	0.9
	女性 75歳以上	832	20.6	70.7	8.8
地区	江別地区	574	24.4	68.1	7.5
	野幌地区	495	26.5	66.7	6.9
	大麻地区	416	23.3	69.0	7.7
介護度	要支援1・2	731	26.7	68.7	4.7
	要介護1・2	515	23.3	67.4	9.3
	要介護3～5	192	22.4	66.7	10.9

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ	わからない
全 体		431	23.9	64.7	11.4
性・年代	男性 40～64歳	3	—	66.7	33.3
	男性 65～74歳	27	33.3	44.4	22.2
	男性 75歳以上	125	22.4	65.6	12.0
	女性 40～64歳	4	—	75.0	25.0
	女性 65～74歳	31	35.5	61.3	3.2
	女性 75歳以上	222	21.6	67.6	10.8
地区	江別地区	150	19.3	67.3	13.3
	野幌地区	148	24.3	62.8	12.8
	大麻地区	125	28.0	64.8	7.2
介護度	要支援1・2	270	24.8	67.8	7.4
	要介護1・2	76	18.4	65.8	15.8
	要介護3～5	37	37.8	29.7	32.4

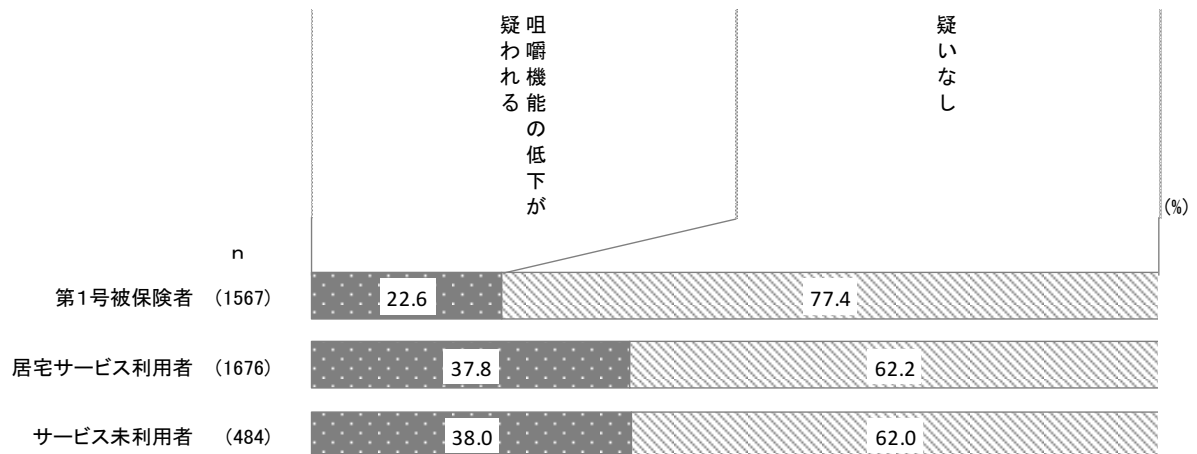
<図表 060> 急激な体重の増減



(7) 咀嚼機能の低下【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

咀嚼（そしゃく）機能の低下に関する設問の回答から、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者の割合を算出したところ、「咀嚼機能の低下が疑われる」の割合は、第1号被保険者で22.6%、居宅サービス利用者で37.8%、サービス未利用者で38.0%となっています。いずれも要介護度が上がるほど「咀嚼機能の低下が疑われる」の割合が高くなっています。

＜図表 061＞ 咀嚼機能の低下【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】



第3章 市民向け調査結果の詳細

<図表 062> 咀嚼機能の低下（性・年代別/地区別/要介護度別/歯の数と入れ歯の利用状況別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	下咀嚼 機能が 疑わ れる低	疑い なし
全 体		1567	22.6	77.4
性・年代	男性 65 ～74歳	420	19.5	80.5
	男性 75 歳以上	318	25.8	74.2
	女性 65 ～74歳	443	18.1	81.9
	女性 75 歳以上	386	28.5	71.5
地区	江別地区	556	23.6	76.4
	野幌地区	602	24.3	75.7
	大麻地区	409	18.8	81.2
介護度	非認定	1517	22.0	78.0
	要支援1・2	50	42.0	58.0
入れ歯の数と利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	235	17.4	82.6
	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	395	7.8	92.2
	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	693	30.7	69.3
	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	179	27.4	72.6

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	下咀嚼 機能が 疑わ れる低	疑い なし
全 体		1676	37.8	62.2
性・年代	男性 40 ～64歳	18	27.8	72.2
	男性 65 ～74歳	88	35.2	64.8
	男性 75 歳以上	440	39.1	60.9
	女性 40 ～64歳	31	41.9	58.1
	女性 65 ～74歳	115	28.7	71.3
	女性 75 歳以上	911	39.2	60.8
地区	江別地区	634	38.6	61.4
	野幌地区	548	38.5	61.5
	大麻地区	457	36.5	63.5
介護度	要支援1・2	806	35.4	64.6
	要介護1・2	567	38.8	61.2
	要介護3～5	212	45.8	54.2
入れ歯の数と利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	178	30.3	69.7
	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	248	19.8	80.2
	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	921	42.3	57.7
	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	183	46.4	53.6

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	下咀嚼 機能が 疑わ れる低 下が	疑い なし
全 体		484	38.0	62.0
性・年代	男性 40 ～64歳	5	80.0	20.0
	男性 65 ～74歳	28	53.6	46.4
	男性 75 歳以上	140	38.6	61.4
	女性 40 ～64歳	4	50.0	50.0
	女性 65 ～74歳	35	20.0	80.0
	女性 75 歳以上	248	39.1	60.9
地区	江別地区	171	38.6	61.4
	野幌地区	164	41.5	58.5
	大麻地区	137	35.0	65.0
介護度	要支援1・2	293	37.5	62.5
	要介護1・2	84	39.3	60.7
	要介護3～5	45	64.4	35.6
入れ歯の数と利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	49	30.6	69.4
	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	71	23.9	76.1
	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	265	42.3	57.7
	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	41	48.8	51.2

咀嚼機能の低下に関連した設問を以下に示します。

<図表 063> 半年前に比べて固いものが食べにくくなった

【第1号被保険者 第3問3】【居宅サービス利用者 第2問3】

【サービス未利用者 第2問3】

(性・年代別/地区別/要介護度別/歯の数と入れ歯の利用状況別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		1535	23.1	76.9
性・年代	男性 65 ～74歳	418	19.6	80.4
	男性 75 歳以上	310	26.5	73.5
	女性 65 ～74歳	435	18.4	81.6
	女性 75 歳以上	372	29.6	70.4
地区	江別地区	545	24.0	76.0
	野幌地区	586	24.9	75.1
	大麻地区	404	19.1	80.9
介護度	非認定	1486	22.4	77.6
	要支援1・2	49	42.9	57.1
入れ歯の数と利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	233	17.6	82.4
	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	390	7.9	92.1
	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	679	31.4	68.6
	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	175	28.0	72.0

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		1584	40.0	60.0
性・年代	男性 40 ～64歳	17	29.4	70.6
	男性 65 ～74歳	83	37.3	62.7
	男性 75 歳以上	419	41.1	58.9
	女性 40 ～64歳	30	43.3	56.7
地区	女性 65 ～74歳	106	31.1	68.9
	女性 75 歳以上	865	41.3	58.7
地区	江別地区	599	40.9	59.1
	野幌地区	520	40.6	59.4
	大麻地区	436	38.3	61.7
介護度	要支援1・2	769	37.1	62.9
	要介護1・2	539	40.8	59.2
	要介護3～5	195	49.7	50.3
入れ歯の数と利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	171	31.6	68.4
	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	244	20.1	79.9
	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	887	44.0	56.0
	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	172	49.4	50.6

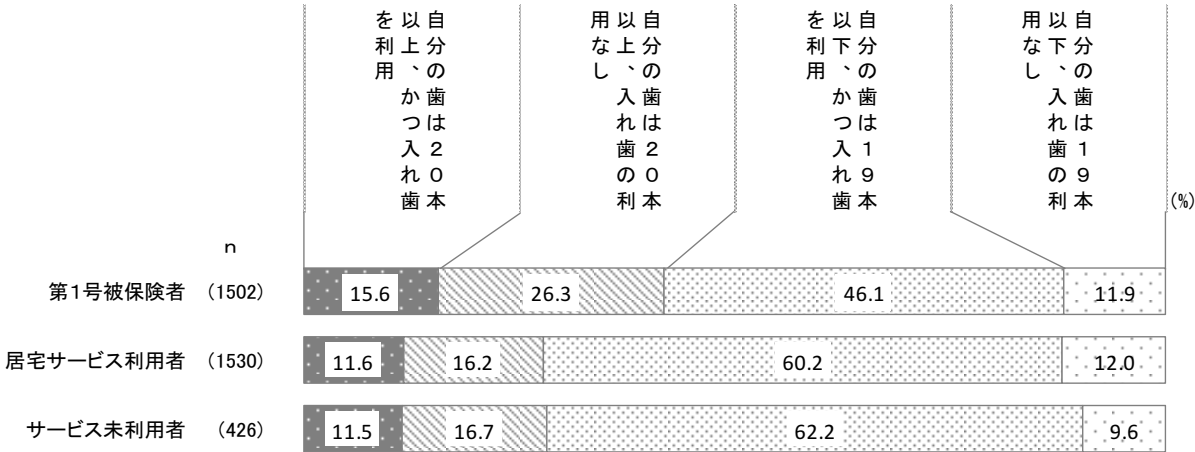
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		453	40.6	59.4
性・年代	男性 40 ～64歳	5	80.0	20.0
	男性 65 ～74歳	26	57.7	42.3
	男性 75 歳以上	129	41.9	58.1
	女性 40 ～64歳	4	50.0	50.0
	女性 65 ～74歳	34	20.6	79.4
	女性 75 歳以上	236	41.1	58.9
地区	江別地区	158	41.8	58.2
	野幌地区	155	43.9	56.1
	大麻地区	130	36.9	63.1
介護度	要支援1・2	284	38.7	61.3
	要介護1・2	81	40.7	59.3
	要介護3～5	37	78.4	21.6
入れ歯の数と利用	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	46	32.6	67.4
	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	68	25.0	75.0
	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	255	43.9	56.1
	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	39	51.3	48.7

(8) 歯の数と入れ歯の利用状況【第 1 号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

歯の数と入れ歯の利用状況を聞いたところ、全ての調査において「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多く、第 1 号被保険者で 46.1%、居宅サービス利用者で 60.2%、サービス未利用者で 62.2%となっています。

<図表 064> 歯の数と入れ歯の利用状況
【第 1 号被保険者 第 3 問 4】【居宅サービス利用者 第 2 問 4】
【サービス未利用者 第 2 問 4】



<図表 065> 歯の数と入れ歯の利用状況（性・年代別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	れ本自 歯以分 を上の 利、歯 用かは つ2 入0	の本自 利以分 用上の な、歯 し入は れ2 歯0	れ本自 歯以分 を下の 利、歯 用かは つ1 入9	の本自 利以分 用下の な、歯 し入は れ1 歯9
全 体		1502	15.6	26.3	46.1	11.9
性・年代	男性 65～74歳	416	15.4	31.0	41.3	12.3
	男性 75歳以上	303	13.5	24.4	51.2	10.9
	女性 65～74歳	429	15.4	30.1	42.0	12.6
	女性 75歳以上	354	18.1	17.8	52.5	11.6
地区	江別地区	526	16.3	24.5	48.9	10.3
	野幌地区	579	14.0	25.6	48.2	12.3
	大麻地区	397	17.1	29.7	39.5	13.6
介護度	非認定	1458	15.5	26.7	45.6	12.2
	要支援1・2	44	20.5	13.6	63.6	2.3

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	れ本自 歯以分 を上の 利、歯 用かは つ2 入0	の本自 利以分 用上の な、歯 し入は れ2 歯0	れ本自 歯以分 を下の 利、歯 用かは つ1 入9	の本自 利以分 用下の な、歯 し入は れ1 歯9
全 体		1530	11.6	16.2	60.2	12.0
性・年代	男性 40～64歳	18	22.2	33.3	38.9	5.6
	男性 65～74歳	85	10.6	25.9	40.0	23.5
	男性 75歳以上	399	12.8	16.0	61.9	9.3
	女性 40～64歳	31	6.5	45.2	29.0	19.4
	女性 65～74歳	103	15.5	29.1	40.8	14.6
	女性 75歳以上	834	10.6	12.8	65.3	11.3
地区	江別地区	567	12.2	13.1	61.2	13.6
	野幌地区	509	10.6	18.1	59.3	12.0
	大麻地区	427	11.9	18.3	59.7	10.1
介護度	要支援1・2	736	13.6	16.6	61.0	8.8
	要介護1・2	531	10.7	16.6	59.5	13.2
	要介護3～5	190	5.8	15.3	60.0	18.9

第3章 市民向け調査結果の詳細

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	を以自 利用上分の か歯の つは入2 れ0 歯本	用以自 なし上の 入歯は 歯2 の0 利本	を以自 利用下の か歯の つは入1 れ9 歯本	用以自 なし下の 入歯は 歯1 の9 利本
全 体		426	11.5	16.7	62.2	9.6
性・年代	男性 40～64歳	5	20.0	—	60.0	20.0
	男性 65～74歳	27	14.8	29.6	48.1	7.4
	男性 75歳以上	122	9.0	17.2	60.7	13.1
	女性 40～64歳	4	—	50.0	50.0	—
	女性 65～74歳	33	12.1	33.3	45.5	9.1
	女性 75歳以上	219	11.4	12.8	68.0	7.8
地区	江別地区	150	10.7	14.0	66.0	9.3
	野幌地区	144	14.6	15.3	61.1	9.0
	大麻地区	124	9.7	22.6	59.7	8.1
介護度	要支援1・2	258	12.4	15.9	62.4	9.3
	要介護1・2	83	13.3	18.1	61.4	7.2
	要介護3～5	36	2.8	13.9	66.7	16.7

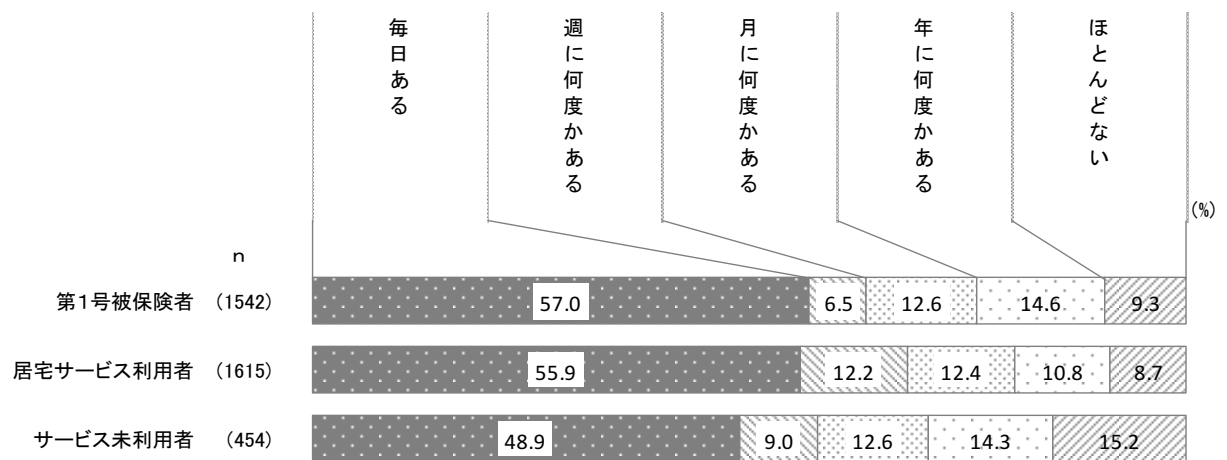
(9) 誰かと食事をする機会【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【サービス未利用者】

誰かと食事をする機会を聞いたところ、全ての調査において「毎日ある」が最も多く、第1号被保険者で 57.0%、居宅サービス利用者で 55.9%、サービス未利用者で 48.9%となっています。一人暮らしの場合、「ほとんどない」が2人以上の世帯に比べて多くなっており、第1号被保険者では 19.6%となっています。

＜図表 066＞ 誰かと食事をする機会

【第1号被保険者 第3問5】【居宅サービス利用者 第2問5】

【サービス未利用者 第2問5】



<図表 067> 誰かと食事をする機会（性・年代別/家族構成別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	毎日 ある	週に 何度か あ	月に 何度か あ	年に 何度か あ	ほと んど ない
全 体		1542	57.0	6.5	12.6	14.6	9.3
性・年代	男性 65～74歳	419	66.1	6.0	7.4	10.5	10.0
	男性 75歳以上	311	52.4	3.2	10.6	19.3	14.5
	女性 65～74歳	440	63.9	7.0	11.4	13.0	4.8
	女性 75歳以上	372	42.5	9.1	21.8	17.2	9.4
家族構成	一人暮らし	255	6.3	15.7	30.2	28.2	19.6
	夫婦のみ	855	67.1	3.3	9.9	13.6	6.1
	同居その他	406	66.5	7.6	8.1	8.4	9.4
地区	江別地区	543	57.1	6.6	14.2	14.9	7.2
	野幌地区	592	56.6	6.4	11.3	15.2	10.5
	大麻地区	407	57.5	6.4	12.5	13.3	10.3
介護度	非認定	1494	57.4	6.4	12.5	14.6	9.1
	要支援1・2	48	43.8	10.4	16.7	14.6	14.6

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	毎日 ある	週に 何度か あ	月に 何度か あ	年に 何度か あ	ほと んど ない
全 体		1615	55.9	12.2	12.4	10.8	8.7
性・年代	男性 40～64歳	18	55.6	16.7	16.7	-	11.1
	男性 65～74歳	84	64.3	9.5	6.0	2.4	17.9
	男性 75歳以上	427	67.2	6.8	7.5	10.1	8.4
	女性 40～64歳	30	73.3	6.7	10.0	3.3	6.7
	女性 65～74歳	114	52.6	6.1	16.7	13.2	11.4
	女性 75歳以上	877	50.5	15.7	14.3	12.2	7.3
家族構成	一人暮らし	498	21.5	21.9	24.1	17.9	14.7
	夫婦のみ	394	68.8	4.3	7.9	13.2	5.8
	同居その他	678	73.7	9.6	6.5	4.4	5.8
地区	江別地区	609	59.4	11.3	9.9	10.0	9.4
	野幌地区	533	54.0	12.4	13.3	11.3	9.0
	大麻地区	442	53.4	12.9	15.2	11.5	7.0
介護度	要支援1・2	777	46.2	12.4	17.0	15.6	8.9
	要介護1・2	555	63.2	13.3	8.3	6.7	8.5
	要介護3～5	200	75.5	7.5	5.0	5.5	6.5

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	毎日ある	週に 何度かある	月に 何度かある	年に 何度かある	ほとんどない
全 体		454	48.9	9.0	12.6	14.3	15.2
性・年代	男性 40～64歳	4	75.0	－	－	－	25.0
	男性 65～74歳	26	38.5	3.8	3.8	15.4	38.5
	男性 75歳以上	131	55.7	5.3	9.2	13.7	16.0
	女性 40～64歳	4	75.0	25.0	－	－	－
	女性 65～74歳	32	56.3	12.5	15.6	9.4	6.3
	女性 75歳以上	237	45.6	10.5	14.3	15.6	13.9
家族構成	一人暮らし	127	4.7	20.5	29.1	24.4	21.3
	夫婦のみ	125	68.8	0.8	6.4	14.4	9.6
	同居その他	182	64.8	7.1	6.0	7.7	14.3
地区	江別地区	164	56.7	6.7	7.9	12.2	16.5
	野幌地区	153	48.4	13.7	11.1	10.5	16.3
	大麻地区	129	39.5	7.0	19.4	21.7	12.4
介護度	要支援1・2	282	47.5	12.4	13.8	15.6	10.6
	要介護1・2	83	61.4	1.2	8.4	14.5	14.5
	要介護3～5	34	47.1	2.9	－	2.9	47.1

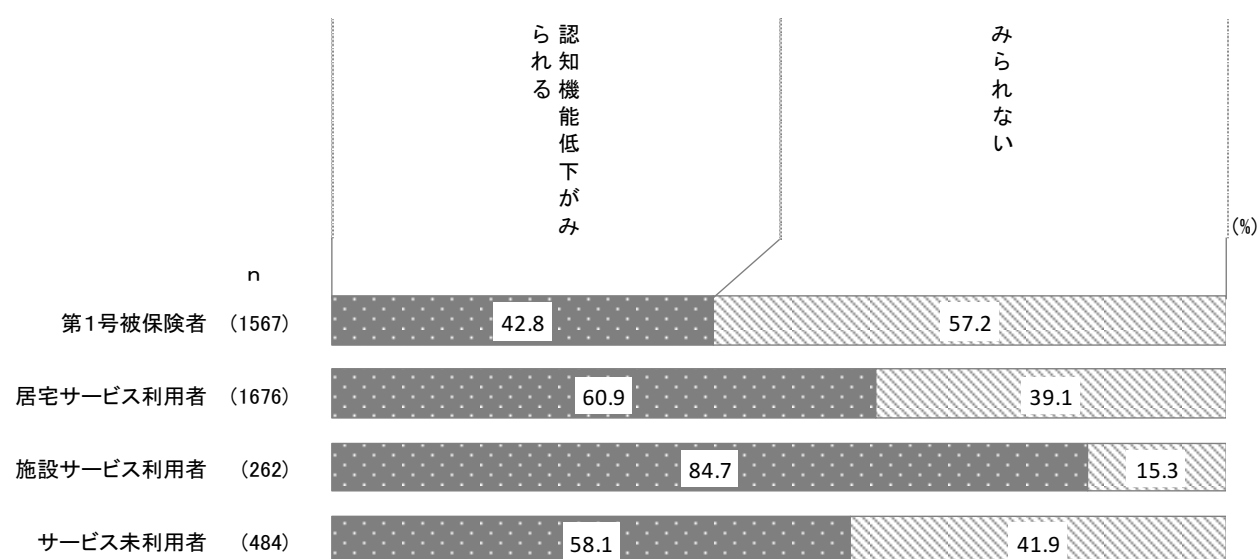
(10) 認知機能の低下

【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【施設サービス利用者】【サービス未利用者】

認知機能の低下に関する設問の回答から、認知機能の低下がみられる高齢者の割合を算出したところ、「認知機能低下がみられる」の割合は、第1号被保険者で42.8%、居宅サービス利用者で60.9%、施設サービス利用者で84.7%、サービス未利用者で58.1%となっています。性・年代別でみると、第1号被保険者、居宅サービス利用者では「認知機能低下がみられる」の割合はいずれも女性・75歳以上で最も高くなっています。

<図表 068> 認知機能の低下

【第1号被保険者】【居宅サービス利用者】【施設サービス利用者】【サービス未利用者】



<図表 069> 認知機能の低下（性・年代別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	が認知機能 低下	みられない
全 体		1567	42.8	57.2
性・年代	男性 65 ～74歳	420	33.3	66.7
	男性 75 歳以上	318	46.9	53.1
	女性 65 ～74歳	443	39.1	60.9
	女性 75 歳以上	386	54.1	45.9
地区	江別地区	556	43.9	56.1
	野幌地区	602	40.2	59.8
	大麻地区	409	45.2	54.8
介護度	非認定	1517	41.7	58.3
	要支援1・2	50	76.0	24.0

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	が認知機能 低下	みられない
全 体		1676	60.9	39.1
性・年代	男性 40 ～64歳	18	44.4	55.6
	男性 65 ～74歳	88	47.7	52.3
	男性 75 歳以上	440	56.6	43.4
	女性 40 ～64歳	31	35.5	64.5
	女性 65 ～74歳	115	37.4	62.6
	女性 75 歳以上	911	68.6	31.4
地区	江別地区	634	60.1	39.9
	野幌地区	548	66.8	33.2
	大麻地区	457	56.2	43.8
介護度	要支援1・2	806	52.1	47.9
	要介護1・2	567	71.8	28.2
	要介護3～5	212	69.3	30.7

(単位: %)

【施設サービス利用者】		調査数 (件)	が認知機能 低下がみ	みられない
全 体		262	84.7	15.3
性・年代	男性 40 代	7	71.4	28.6
	男性 50 代	9	88.9	11.1
	男性 60 歳以上	51	86.3	13.7
	女性 40 代	10	50.0	50.0
	女性 50 代	12	66.7	33.3
	女性 60 歳以上	172	87.8	12.2
介護度	要介護1・2	61	83.6	16.4
	要介護3～5	193	85.0	15.0

(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	が認知機能 低下がみ	みられない
全 体		484	58.1	41.9
性・年代	男性 40 ～64歳	5	80.0	20.0
	男性 65 ～74歳	28	46.4	53.6
	男性 75 歳以上	140	58.6	41.4
	女性 40 ～64歳	4	100.0	—
	女性 65 ～74歳	35	22.9	77.1
	女性 75 歳以上	248	64.1	35.9
地区	江別地区	171	56.7	43.3
	野幌地区	164	56.7	43.3
	大麻地区	137	62.8	37.2
介護度	要支援1・2	293	51.5	48.5
	要介護1・2	84	73.8	26.2
	要介護3～5	45	73.3	26.7

第3章 市民向け調査結果の詳細

認知機能の低下に関連した設問を以下に示します。

<図表 070> 物忘れが多いと感じるか

【第1号被保険者 第4問1】【居宅サービス利用者 第3問1】

【サービス未利用者 第3問1】(性・年代別/地区別/要介護度別) (無回答者を除く)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		1531	43.8	56.2
性・年代	男性 65～74歳	416	33.7	66.3
	男性 75歳以上	309	48.2	51.8
	女性 65～74歳	435	39.8	60.2
	女性 75歳以上	371	56.3	43.7
地区	江別地区	547	44.6	55.4
	野幌地区	585	41.4	58.6
	大麻地区	399	46.4	53.6
介護度	非認定	1481	42.7	57.3
	要支援1・2	50	76.0	24.0

(単位: %)

【居宅サービス利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		1604	63.7	36.3
性・年代	男性 40～64歳	18	44.4	55.6
	男性 65～74歳	85	49.4	50.6
	男性 75歳以上	426	58.5	41.5
	女性 40～64歳	30	36.7	63.3
	女性 65～74歳	109	39.4	60.6
	女性 75歳以上	869	71.9	28.1
地区	江別地区	613	62.2	37.8
	野幌地区	529	69.2	30.8
	大麻地区	433	59.4	40.6
介護度	要支援1・2	773	54.3	45.7
	要介護1・2	554	73.5	26.5
	要介護3～5	194	75.8	24.2

(単位: %)

【施設サービス利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		258	86.0	14.0
性・年代	男性 40代	6	83.3	16.7
	男性 50代	9	88.9	11.1
	男性 60歳以上	50	88.0	12.0
	女性 40代	10	50.0	50.0
	女性 50代	11	72.7	27.3
	女性 60歳以上	171	88.3	11.7
介護度	要介護1・2	61	83.6	16.4
	要介護3～5	190	86.3	13.7

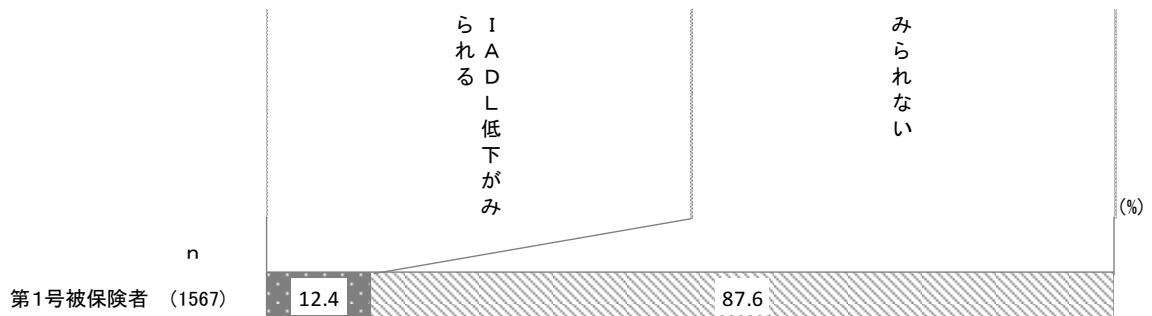
(単位: %)

【サービス未利用者】		調査数 (件)	はい	いいえ
全 体		459	61.2	38.8
性・年代	男性 40～64歳	5	80.0	20.0
	男性 65～74歳	26	50.0	50.0
	男性 75歳以上	131	62.6	37.4
	女性 40～64歳	4	100.0	—
	女性 65～74歳	33	24.2	75.8
	女性 75歳以上	239	66.5	33.5
地区	江別地区	162	59.9	40.1
	野幌地区	155	60.0	40.0
	大麻地区	132	65.2	34.8
介護度	要支援1・2	280	53.9	46.1
	要介護1・2	82	75.6	24.4
	要介護3～5	39	84.6	15.4

(11) I A D L（手段的日常生活動作）の低下【第1号被保険者】

I A D Lの低下に関する設問の回答から、I A D Lの低下がみられる高齢者の割合を算出したところ、「I A D L低下がみられる」割合は12.4%となっています。

<図表 071> I A D Lの低下【第1号被保険者】



<図表 072> I A D Lの低下（性・年代別/地区別/要介護度別）

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	ら I A D L 低下が み	み られ ない
全 体		1567	12.4	87.6
性・年代	男性 65～74歳	420	12.9	87.1
	男性 75歳以上	318	20.8	79.2
	女性 65～74歳	443	2.7	97.3
	女性 75歳以上	386	16.3	83.7
地区	江別地区	556	12.6	87.4
	野幌地区	602	14.0	86.0
	大麻地区	409	10.0	90.0
介護度	非認定	1517	11.0	89.0
	要支援1・2	50	56.0	44.0

I A D L

(Instrumental Activity of Daily Living)

『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上での必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ること等複雑な動作をさします。

第3章 市民向け調査結果の詳細

I A D Lに関連した設問を以下に示します。

<図表 073> バス・電車を使用して一人で外出【第1号被保険者 第4問2】

(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	て で い き る し 、 し	て で い き な い け ど し	で き な い
全 体		1556	80.2	15.0	4.8
性・年代	男性 65 ～74歳	420	89.3	10.2	0.5
	男性 75 歳以上	314	79.3	14.3	6.4
	女性 65 ～74歳	443	82.4	16.3	1.4
	女性 75 歳以上	379	68.3	19.5	12.1
地区	江別地区	551	77.7	18.0	4.4
	野幌地区	598	79.6	14.2	6.2
	大麻地区	407	84.5	12.3	3.2
介護度	非認定	1508	81.9	14.5	3.6
	要支援1・2	48	27.1	31.3	41.7

<図表 074> 食品・日用品の買い物【第1号被保険者 第4問3】

(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	て で い き る し 、 し	て で い き な い け ど し	で き な い
全 体		1558	85.8	11.6	2.6
性・年代	男性 65 ～74歳	420	83.1	16.4	0.5
	男性 75 歳以上	314	77.1	19.4	3.5
	女性 65 ～74歳	443	96.2	2.9	0.9
	女性 75 歳以上	381	84.0	9.7	6.3
地区	江別地区	553	84.4	13.4	2.2
	野幌地区	597	85.8	11.4	2.8
	大麻地区	408	87.7	9.3	2.9
介護度	非認定	1510	86.8	11.5	1.7
	要支援1・2	48	54.2	14.6	31.3

<図表 075> 食事の用意【第1号被保険者 第4問4】

(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	できる し、し	できない けどし	できない
全 体		1558	71.5	23.0	5.5
性・年代	男性 65 ～74歳	419	44.9	47.5	7.6
	男性 75 歳以上	312	46.5	40.1	13.5
	女性 65 ～74歳	443	96.4	2.7	0.9
	女性 75 歳以上	384	92.2	6.0	1.8
地区	江別地区	553	68.2	26.0	5.8
	野幌地区	597	74.0	20.6	5.4
	大麻地区	408	72.3	22.5	5.1
介護度	非認定	1509	71.7	23.1	5.2
	要支援1・2	49	65.3	20.4	14.3

<図表 076> 請求書の支払い【第1号被保険者 第4問5】

(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位: %)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	できる し、し	できない けどし	できない
全 体		1554	78.8	18.1	3.0
性・年代	男性 65 ～74歳	417	64.7	33.1	2.2
	男性 75 歳以上	312	67.3	26.9	5.8
	女性 65 ～74歳	443	92.8	6.8	0.5
	女性 75 歳以上	382	87.4	7.9	4.7
地区	江別地区	551	75.3	21.6	3.1
	野幌地区	596	80.0	16.9	3.0
	大麻地区	407	81.8	15.2	2.9
介護度	非認定	1506	79.7	18.1	2.3
	要支援1・2	48	52.1	20.8	27.1

<図表 077> 預貯金の出し入れ【第1号被保険者 第4問6】

(性・年代別/地区別/要介護度別)

(単位:%)

【第1号被保険者】		調査数 (件)	できるし、 し	できないけど し	できない
全 体		1558	81.8	14.6	3.7
性・年代	男性 65～74歳	418	71.1	25.4	3.6
	男性 75歳以上	314	73.2	20.4	6.4
	女性 65～74歳	443	94.1	4.7	1.1
	女性 75歳以上	383	86.2	9.4	4.4
地区	江別地区	553	80.1	15.7	4.2
	野幌地区	597	81.1	15.1	3.9
	大麻地区	408	85.0	12.3	2.7
介護度	非認定	1510	82.5	14.4	3.0
	要支援1・2	48	58.3	18.8	22.9

本調査項目から把握できる要介護状態になるリスク（運動機能、転倒リスク、閉じこもり、低栄養、咀嚼機能、認知機能、IADL）について、以下のように性・年代別の一覧表として整理しました。

<図表 078> リスク該当者割合（一覧）【第1号被保険者】

